

翻刻・聴松院蔵『大鑑清規』

尾崎 正善

はじめに

本論において翻刻・紹介する『大鑑清規』は、清拙正澄（一二七四～一三三九）が著したとされる、現在聴松院（京都・南禅寺塔頭）所蔵の資料である。また、本清規を明治三十七年六月に謄寫したものが東京大学史料編纂所に所蔵されている。本清規に関しては、古くは今枝愛真『中世禅宗史の研究』第一章・第三節「清規の伝来と流布」（五六頁）（『日本歴史』146・S35、『中世禅宗史の研究』東京大学出版会・1970）においてその位置付けについて考察が加えられ、日本の清規史上におけるその重要性が指摘されている。筆者もその内容に関して一九九五年（平成七年）の宗学大会において「『大鑑広清規』について——『大鑑広清規』の紹介を中心として——」と題して発表し、その結果は『宗学研究』第三八号（一九九六年三月刊行）に掲載されている。（なお、『大鑑広清規』のタイトル名を使用したのは、『禅籍目録』を参照した為である。本論においては、原本の『大鑑清規』の名称を使用する）

この度、所有者である聴松院御住職より翻刻の快諾を得、ここに上梓することができたのである。

本清規の詳しい内容は、先の拙稿を参照していただきたいが、ここでは簡単に成立の時期と構成、特に『大鑑小清

規』(T 81・619)との関係のみを記しておこう。

先ず、成立であるが、本清規は本編中に記される年号等から勘案して、清拙の定めたものを編集したものと見て間違いないであろう。しかし、末尾に「無隱和尚墨蹟」(貞和五年歲次己丑(一三四九)正月十七日)(71 a)〔本論丁数、以下同〕が記されていることから、清拙寂後に弟子達によって編集されたであろう事が確認できる。

次に、構成であるがおおよそ『大鑑清規』は、『禪苑清規』(崇寧二年(一一〇三))・『叢林校定清規綱要』(至元三〇年(一二九三))・以下『校定清規』と略す)・『禪林備用清規』(至大四年(一二三二))・以下『備用清規』と略す)等の引用を中心として作成されている前半部分と来朝後に各寺院で定められた「掟」が記される後半部分に分けられる。それは、『大鑑清規』以前の「清規」と『勅修百丈清規』を結ぶ位置にあると同時に、日本臨濟宗における、叢林の規矩のあり方が「清規」から「壁書き」等に移行する段階を想定させる。細かくは、中国叢林の清規の変化とともに、日本の叢林の批判を通して細かな進退や当時の叢林の規矩のあり方をも確認できる。

具体的に述べるならば、(48 b)の「座排」の図までの約三分の二は、他の清規の引用が中心で、この部分に関しては、成立の時期を特定することは出来ない。ただし、「大帝誕生看経榜」には「自_三建長年_二」(42 b)という記述があることなどから、来朝後の編であると思われる。先にも述べたが、『校定清規』・『備用清規』を中心とした他の清規から必要箇所を集めており、そこには「何々云」という注を付した引用形式だけでなく、「坐禪・坐参・放参」のように『備用清規』を断わりなくそのまま引用している部分も存在する。しかし、引用が中心ではあるが、項目の中には、「二月八日大帝誕生規式」(40 b)「大帝誕生看経榜」(42 a)「乗払後管待」(43 a)「衆寮経録借状草」(43 b)「拈衣儀式」(44 a)「接諭号儀式」(44 b)等、『大鑑清規』独自のものがあるばかりでなく、細かな比較を行なうと他の清規に確認できない進退の記述も散見される。特に「私云」の形式で諸清規とは異なる見解も述べていることか

ら、内容の検討は今後の課題として残ろう。

「叢林細事」以降の後半の部分は、記載年月日から考察して来朝後に日本の叢林、南禅寺・円覚寺・浄智寺等の実情に合わせて定めた規矩・掟である。

さて『大鑑小清規』は、『大鑑清規』の「叢林細事」以降の二三丁分、分量的に全体の三分の一にしか過ぎない。特にオリジナルの部分のみを選んで開版したことが窺えるが、その中においても「叢林細事」(49 a)・「梅檀林須知」(58 a)・「末後事儀」(67 b)・「無隠和尚墨蹟」(71 a)の全て、「維那須知」(49 b)・「入祖堂」(55 b)の途中一部、「浄智寺首座寮榜」(59 b)・「圓覚前堂首座寮銘」(61 a)の後半は開版されていない。また「圓覚前堂首座寮銘」は「乗拂提綱法」(T 81・623b)と名を改めている。

このような、開版時の取捨・表題の改変は、いかなる意図の下に行われたのであろうか。即断する事はできないが、『大鑑小清規』が書写された明応甲寅(一四九四)の時点ですでに引用文中心の前半部文を削除し、後半の日本叢林に適合した「掟」「榜」だけに限定された写本の系統が存在したのであろう。その中でも、「末後事儀」のように時代に適応しない儀礼は暫時削除され、特定の寺院名は一般名称に改められたのではなかろうか。

いずれにせよ、先の拙稿でも指摘したように、『大鑑小清規』ではなく『大鑑清規』を通観することにより初めて、清拙の清規制定の意図とその時代の特徴、特に各寺院における掟の全体像、葬儀の形態等を推し量ることは可能となるのである。

*最後に、本資料の閲覧及び翻刻を御快諾下さった聴松院尊董松田法顯師、ならびに今は亡き先任武田文永師に対し一言記して謝意に代えたい。

凡例

- 一、聴松院所蔵、『大鑑清規』の翻刻である。
- 一、本清規は、七一丁で欠丁はない。
- 一、翻刻にあたっては可能な限り忠実に言い、頁分け・改行箇所・空白等は全て原本に準じた。
- 一、返り点・ルビに関しても、原本に忠実におこなった。
- 一、踊り字（々）に関しては、適宜字句を挿入して。一部、原本の仄とした箇所もある。
- 一、字体の相違もできるだけ原本通りとした。しかし、俗字・異体字・略字に関しては全部、あるいは部分的に字体をあらためたものもある。

庶―庶・號―號・纒―纒・臘―臘等。

- 一、（ ）で示したのが丁数である。なお a b は表裏を示す。
- 一、句読点は、便宜的に筆者が付した。原本には、句読点は一切ない。
- 一、他の清規（『校定清規』・『備用清規』・『大鑑小清規』等）との字句の相違・校異は示さなかった。脱字についても、特に指摘しなかった。明らかに写誤と思われる箇所に関しては、傍注（ ）を付した。

『大鑑清規 全』(外題)

大鑑清規 全(内題) (1 a)

大鑑清規品目

新命受請

新任持入院

開堂祝聖

三佛忌

二祖忌 諸祖忌

嗣法師忌

四節禮儀

啓建楞嚴會

方丈小座湯

土地堂念誦

僧堂大座湯

小参

結制上堂

巡察 秉拂

堂中三日茶禮

兩班并侍者進退

方丈特為首座茶

諸山尊宿相訪 (2 a)

大掛塔歸堂

小掛塔歸堂

告香普說

旦望祝聖陞座

旦望巡堂茶

坐禪 坐参 晚参

大放参 坐禪儀

僧堂三八念誦

大帝誕生并看経榜 秉拂後管待

入寮出寮茶 衆寮経録借状草

拈衣儀式 接謚號儀式 座排

叢林細事 秉拂提綱叙謝之法 小佛事 維那須知

兩班出班拈香 坐具開展 僧堂須知 入祖堂式

藏主寮勝 梅檀林須知 首座寮勝 首座寮銘

侍者寮勝 末後事儀 精進勸 (2b)

大鑑清規

新命受請 附役員交代

新命住持、受請時、舊首座同兩班領衆往賀。次新兩

班和會定新舊兩班同往新命處交代。先舊兩班退

了請新兩班。侍者行禮如常。請了新維那引新侍者

往新命前大展三拜。新兩班到寺入門鳴僧堂前鐘。

首座領次頭首入堂。各歸鉢位立定。侍者入堂與首

座、觸禮三拜。次第送畢、聖僧龕右出。先是維那到寮

前賓位立、侍者往主位立。問訊入寮對觸禮一拜。通

轉觸禮一拜。維那送出。侍者在寮前主位立。侍者一 (3a)

列問訊者舊大衆同人事。畢次維那送兩班歸寮。禮

如レ常。次ニ侍者歸レ寮。請客侍者稟ニ住持命一、預請諸山并
 白槌一。入院已前新侍者不レ出ニ諷經一。擇レ日テ入院。方丈ノ室、
 法堂ノ法座、差レ人ヲ排辨ス。隔宿掛ニ接和尚ノ牌ヲ報レ衆。至レ時ニ鳴ニ
 大鐘、諸ノ法器。大衆山門外ニ出レ迎フ。兩行ニ排立ス。行僕ハ立ニ大
 衆外ニ在山門外。兩班宜レ須ヲ列排立。新命到レ門ニ侍者出
 迎テ、一字ニ排立ノ問訊、隨ニ新命ノ後、入ニ山門。左邊頭首、右邊
 知事。

新任持入院

堂司令ニ行者ヲ掛ニ牌。清規皆ナク、隔宿掛レクハ牌ヲ、今多ハ清曉ニ掛(3b)

レ牌。即チ接和尚ノ牌也。須レ掛ク僧堂前ノ下間。一説ニ接和尚ノ牌ハ

鐘鼓未レ鳴ヲ前キ掛ニ下間ニ、鳴レ後掛ニ上間ニ。云々。至レ時鳴ニ鐘鼓

等ノ法器。寺中ノ鐘鼓長板 大衆門一迎。自ニ総門ニ至ニ山 兩班

於ニ総門外ニ排立、外路ヲ為レ頭、待ニ住持。總門首ニ設ニ卓袱、安ニ

衣鉢疏帖。住持下レ興ヨリ侍者當面ニ列班、向ニ住持ニ問訊。次ニ

兩班、上下間立列ノ問訊。隨ニ住持後、入ニ山門。左邊頭首、右邊知事

燈 同 燈 六 疏 同 盛以梓袱 鉢 行者

山門 靠倚兄部 杖拂參頭 傘副參 住持

燈 同 燈 五 帖 同 盛以梓袱 衣 行者

至^テ山門^ニ、兩序立班歛^ム大鐘等ノ法器^ヲ。住持問訊^シ炷^レ香侍^リ（4 a）者捧^ク香合^ヲ。退步^シ有^リ法語^一。次^ニ至^リ佛殿^ニ、預^メ裝^レ香點^ス燭^ヲ、燒^ク香法語、大展^シ三拜。行者進^ミ拜序^ヲ。務州云^ク、燒^ク香禮拜^有リト法語^ニ云々。可^レ在^リ住持^ノ意^ヲ。次^ニ土地堂、預^メ點^ス燭^ヲ、燒^ク香有^リ法語^一。次^ニ祖師堂、預^メ點^ス燭^ヲ、燒^ク香有^リ法語禮拜^一。清規^ニ無^シ祖師禮拜^一、宜^ク隨^フ住持^ノ意^ニ。清規皆^ク云^フ、佛殿^ノ法語訖^テ僧堂掛塔、次^ニ土地祖師^ノ法語^ト。今極^ニ時^ニ宜^ク者^ノ歟。宜^ク隨^フ住持^ノ意^ニ。次^ニ歸^ル僧堂^ニ掛塔、鳴^ク堂前^ノ鐘^ヲ七下、大衆歸^ル鉢盂位^ニ立^テ定、新命入^ル堂。預^メ點^ス燭^ヲ、聖僧前^ニ、燒^ク香大展^シ三拜。維那當^テ面^ニ問訊^シ、請^フ住持^ヲ歸^ル鉢位^ニ、觸^レ禮^シ三拜。住持答^シ一拜。禪苑清規^ニ、新命入^ル堂、燒^ク香禮拜、巡堂^一匝。維那就^シ鉢位^ニ、觸^レ（4 b）禮掛塔。澤山清規、如此^ノ。今^ハ用^フ務州^ヲ。亦^タ宜^ク在^リ住持^ノ意^ニ、維那引^テ巡堂^一匝。聖僧前^ニ問訊^シ而出^ツ。次^ニ入^ル方丈^ニ據^レ室^ニ預^メ設^ス聖恩曲^ヲ、靠^テ杖^ヲ設^ス卓^ヲ安^ス爐^ヲ。行者入^ル卓^ノ、安^ス筆硯^ヲ寺印^ヲ。侍者燒^ク香一炷問訊^シ了^テ歸^ル位^ニ。住持有^リ法語^一。法語畢^テ都寺進^ミ前問訊^シ、把^テ寺印^ヲ將^テ封^フ、呈^ス過^ス住持^ニ。住持看^テ封頭^ヲ、都寺開^レ封^ヲ呈^ス住持^ニ、看^テ過^ス度^ニ與^ス都寺^ニ。都寺収^メ納^シ、把^テ住持^ノ封^ヲ、封^シ訖^テ度^ニ與^ス衣鉢侍者^ニ、了^テ歸^ル。衣鉢侍者、付^シ與^フ行者^ニ。行者退^レ卓^ヲ。住持

起レ身座右ニ立ッ。知事全班進前、都寺挿レ香。預メ安レ爐ヲ。兩展觸禮三拜。次ニ諸山各々挿レ香。草賀。却當免香次ニ首座領レ衆挿香、展賀。者舊各々挿香。務州云々、知事退レ身、了テ者舊進前草賀頭首郷(5 a)人、道舊法眷、隨賀後、更ニ少ク歇ム。

開堂祝聖

侍者覆ニ住持ニ掛ニ上堂牌。上堂巡察 預メ令ニ行者ヲ法座ノ左側ニ設ニ住持ノ位。安ニ排ス 鋪ニ卓袱一排列ス 疏帖。并設ニ卓袱一 預請 諸山尊宿一白槌。座右ニ設レ位座右同ク設ニ砧槌一、至レ期鳴レ鼓集レ衆、住持出ニ寢堂。侍者童行、禮如レ常 侍者下ニ法堂ノ東北ノ角ニ側立ス。

二鼓衆集ル、侍者入テ請ニ住持ニ問訊、住持出至ニ法堂位前。座左 面レ南而立。如ニ初出世人、拈レ衣 行者進レ卓安ニ香炉ニ設位 有ニ法語、然後ニ披レ衣

都寺。清規ニハ云 專使問訊焼香ノ度レ帖。或ハ勅黃 呈ニ住持。住持接レ帖。熏レ炉、預設香 合ニ焼香接レ之法語訖度ニ與都寺。都寺付ニ行者。令ニ維(5 b)

那ヲノ宣白。次ニ山門疏。儀與 帖同拈シ畢都寺接レ疏付ニ行者。兩人扛レ疏ヲ令ニ首座宣讀。次諸山疏。次江湖ノ疏。儀同 上ニ呈拈舉レ語。令ニ次頭首宣讀。次ニ住持直ニ至ニ法座前ニ指レ座有レ語、登レ座拈香祝聖。侍者預以合盛レ香 度レ香。一一挿ニ炉中次拈ニ檀越ノ香。次ニ法嗣ノ香懷中ヨリ拈出ノ可ニ自挿ニ爐中。據レ座焼香侍者

下座、侍者兩班諸山西堂、出班問訊、畢侍者登座燒

香。左手問訊禮與旦望同。此時請客侍者出班、自座

座右白槌云、法筵龍象衆、當觀第一義。白槌畢、請客

又自座下直至白槌人、垂語、問答、提綱、自叙、謝語。唯

前、問訊請跌座歸位。諸山西堂、而已有大官員禮越拈提結座。又白槌云、(6a)

亦須謝。兩班耆舊謝在小參時。諦觀法王法、法王法如是。即下座。行者即進爐燭、一

字排座下。住持出先諸山西堂人事。當免次知事人事、

都寺插香。住持還香一班兩展三拜。次首座耆舊蒙

堂各插香。同大眾兩展三拜。次進椅子請住持座。侍

者插香大展九拜。今只次小師插香大展九拜。今只

次童行各插香同禮三拜。次巡察。如常方丈設點心。

預請白槌、尊宿諸山西堂首座都至齋時住持入堂、

歸鉢位。展鉢而巳不受食。遍食槌罷、収鉢下座問訊。

出堂方丈與諸山、相伴喫茶。侍者行禮如常。齋罷侍

者、令行者掛小參牌。小牌云、(6b)

當晚小參。禮與四節同。垂語、問答、提綱、叙謝。兩班大

小耆舊大眾侍者、具大耆舊名字以下、遂一條列付

住持。宜讀秉燭照之。拈提下座。方丈客頭喝請云、諸

山西堂兩班大耆舊侍者禪客。方丈獻湯。侍者禮如

常。次日、兩班草飯。設點心請兩班大少職。湯禮如常。早粥諷經。寢堂

兩班茶禮。計僧堂粥再請後、客頭行者、諸頭首前問、

訊喝云、寢堂茶禮。侍者禮如常。

佛祖忌

三佛 二祖 諸祖 嗣法忌

四月八日佛誕生之辰

早晨掛諷經牌。

小牌云、聞鐘聲、各具威儀、齊詣大佛殿。浴佛一行書之。維那寫疏、(7a)

備香袱香爐。

澤山、僉疏式備梓袱。帶堂司行者人僕、

托詣方丈。問訊燒香請僉疏。呈疏僉已問訊而退。僉疏

之法、後預令行者嚴設毘藍園、內安太子銅像、煎香

湯、安三小杓盆內佛前、敷陳供養。住持儀同旦望、

祝香。懷中取出拈曰、佛誕令辰某州某山某寺住持

遺教遠孫比丘某、虔薰寶香、供養本師釋迦如來大

和尚。上酬慈蔭。所冀法界衆生念念諸佛出、現于世。

務州清規式也拈畢自插爐中。三佛、香皆懷中。拈出、自插爐中。侍者燒香下

座。儀同垂語、問答、提綱。回向云、四月八日恭遇本師

釋迦如來大和尚降誕令辰。率比丘衆、嚴備香華燈燭(7b)

茶菓珍羞、以伸供養。住持遺教遠孫比丘某、陞于此座、

舉唱宗乘。所集殊勳、上酬慈蔭、下與法界衆生、同伸

希有之慶。澤山云、嘗辨香燼以伸供養云々。又無下與法界等十二字。 結座竟

白云々、下座各々具威儀、詣大佛殿浴佛諷經。謹白乃下、

座。堂司行者喝云、諷經供頭鳴堂前鐘、即鳴大鐘。大

衆同到佛殿。住持至燒香一炷、大展三拜。鋪拜不收

坐具、侍者一班進卓排立、轉供進前、獻湯進食。燒香侍者

接食住持前、請客侍者佛前下供 侍者下供竟、復位三拜。上香點茶

復位三拜。收坐具都寺進前、上香下噉。清規皆住持下噉點茶云

兩班大衆各依列拜圖立。預出 鳴鈸維那轉身爐前(8a)

揖住持上香。侍者捧香合。函蓋分香安卓而退 次西堂出班各

插香。次兩序對出、無借香問訊。東序右手上香、左轉

歸位。西序左手上香、右轉歸位。又手出班問訊歸位 大衆同展

三拜。拜起衆散兩序立班 維那至班末、白佛宣疏、至右伏以住

持展拜跪爐。知客跪進手爐侍香跪進香合 宣疏畢知客跪接爐。住

持收坐具。維那歸位舉浴佛偈、行道浴佛啓請、南無

本師釋迦牟尼佛。三佛同舉 楞嚴呪、回向罷鳴鼓大衆歸

堂。喫湯。浴主行禮。早辰掛點湯牌云、浴司比丘某甲 諷經了鳴庫堂

前鼓。浴主先立堂外上間。問訊接衆、各歸鉢位。立頭

首一班歸三板頭、知客歸堂外鉢位。浴主問訊住持入(8b)

堂鳴堂前鐘七下。浴主中央問訊、衆皆坐供頭預供

爐燭。安堂中四板頭。外只安爐。浴主俟衆坐定、歸中。

問訊聖僧前燒香。次自首座、板頭、四按爐燒香。次堂

外燒香、歸中問訊住持。次自第一板頭、四所問訊。次

堂外先上間、次下間問訊歸中、問訊側立。鳴堂前鐘

一下入湯盞。又一下瓶入、又一下瓶出。浴主依前問訊

歸中、問訊而退云々。鳴鐘一下、收盞。又一下出盞。又

三下下堂。住持出兩班一列、問訊而出。此日設浴。

臘月初八日 佛成道

掛牌僉疏上堂。唯祝香云、所冀法界、務州云、伏、衆生、同成正覺、願法界衆 回向。(9a)

衆生發明自己智慧、入微塵刹轉大法輪、 住持下供出班燒香。大衆列拜。

維那宣疏跪爐諷經、浴主行禮儀、與佛誕生同。此日

設浴。

二月十五日佛涅槃

粥罷佛殿拈香祝聖、侍者插爐燒香、一炷歸位。然後

諷經。其餘禮與成道同。只無浴、主禮、所冀法身常住、法輪再轉、一切、 拈香。

有情悟、無生忍、 回向。下云、舉揚涅槃妙心、伏願、法界衆生同圓種種智、 凡三佛上堂

諷經儀一、同、不用叙謝、並不提綱及余事式。有官員尊宿、在座下亦不可叙謝。

二祖忌 (9b)

十月初五月初祖忌

將届諱辰。諷經小牌云、臨齋各具威儀就于法堂。一行書之維那侍者、提點法

堂敷陳玩具書畫。法座掛真或設像嚴設祭筵法座上真

前設下供爐瓶香几一如儀。上間設禪椅拂子、衣架

掛法衣、下間設椅子經案爐瓶香燭經卷而已堂司

行者覆方丈諸寮、當晚諷經并覆來日半齋。各具威

儀散忌諷經。參前鳴僧堂前鐘。集衆候住持至鳴鼓。

獻特為湯。住持上香三拜。不收坐具上湯、退身三拜。

再進前問訊揖湯、復位三拜。收坐具、鳴鼓三下。行者

鳴手磬維那出班念誦回向。畢鳴僧堂前鐘。衆散。昏(10a)

鐘鳴。鳴堂前鐘、集衆諷經。住持上香、維那舉楞嚴呪、

回向。澤山云、舉大悲咒云々次日、早粥罷住持如常、上香上湯。維

那舉大悲咒。回向。半齋掛牌僉疏、同三佛。鳴僧堂前

鐘集衆。住持上香三拜。不收坐具點湯上食、侍者下

竟復位三拜。進前燒香下嚩三拜。收具。鳴鼓講特為

茶禮。如湯。畢住持拈香有法語。次鳴鉢出班燒香。無借。
香問。大眾同展三拜。儀同。維那向真宣疏、跪爐畢舉楞嚴呪。行道、回向。

開山忌

開山忌、儀同達磨忌。唯不宣疏。(10 b)

諸祖忌

尋常忌辰年忌、只就祖堂、排設供下食備爐燭。粥罷諷經、了又鳴僧堂前鐘。住持至燒香聽叫捧合。歸位知事預點湯鳴鉢。維那出揖住持燒香。侍者捧合、次揖兩班燒香。借香問訊、先問訊住持、轉身燒香問訊。了又問訊住持、歸位出班。畢住持兩班對祖師、展三拜。方歸班位立鳴行香鉢。住持兩班一列對祖師立。住持中央、知事一班列右、頭首一班列左、侍者班尾。拜云々。維那舉大悲咒、回向。若齋有供及贖錢。作三大祖師忌、隔日法堂鋪陳掛真、排辦供養儀、同二祖。至(11 a)晚諷經。正日早上粥供養諷經、半齋諷經。

嗣法忌

預一日鋪陳法座、掛真排辦供養具等、與達磨忌同。

私云、西堂 參後講ニ特為湯。昏鐘鳴、鳴鐘集衆諷經。次、
有上香。早粥罷、上粥燒香禮拜。集衆諷經。半齋鳴堂前鐘、集
衆。住持展坐具三拜、點湯下食點茶、出班燒香。大衆
列拜、不借香。諷經儀同二祖師。預設錢送常住。造營
供養、齋僧行嚕。

四節禮儀

結夏 解夏 冬至 歲節

四月十三日 衆寮楞嚴。務州十二日、或云十三日、
澤山十二日。 (11 b)

午後掛牌報衆。衆寮外掛點湯諷經二牌。寮元洒掃

寮内外。預具狀貼寮前下間。版上鋪設照牌。請合寮
尊衆。特為湯照牌并小座湯照牌。先請小座湯特

為寮主副寮行瓶盞兄弟楞嚴頭上。請寮長光伴揖香

揖湯。次分送諸寮湯。寮主副寮分東西廊、送湯西堂

兩班大耆舊、而已備杵袂香爐湯盞兩箇。帶行者人

力、巡廊詣寮問訊燒香勸湯。寮元親送方丈湯、備杵

袂爐盞托方丈云々。鳴寮前大板集衆。預請維那侍

者光伴揖入座。寮元寮主副寮寮外左排立、維那

侍者右排立。寮元入、維那侍者揖寮主副寮、揖大衆 (12 a)

立。寮元對面寮長位分手、光伴四按大衆位寮主副

寮分レ按行禮、揖座揖湯。三巡畢燒ニ相伴香一。寮長進ニ爐

前ニ謝レ湯。了打レ板三下退レ座。寮元門外左立、揖ニ兩班者

舊一。入レ寮歸ニ班位一立シム。寮元門外右立、伺下迎ニ住持一入レ寮ニ炷

香スルヲ。畢寮主舉ニ楞嚴呪ヲ、回向。至ニ經將ニ終ント、住持燒香、歸ニ

知事ノ上首ニ立ツ。寮元進前燒香一炷、大展三拜ノ歸レ衆。住

持復レ位回向、了送ニ住持ノ出レ門ヲ。首座都寺立班之
次左右對面 燒香

一炷問訊ノ而退歸ニ班位一。

寮元状式

可漏 状請 合寮尊衆禪師 守寮比丘某甲 謹封 (12 b)

七行

守寮比丘某甲 右某甲啓ニ取、今晚ニ就寮ニ煎湯

一中特ニ為ニ 闔寮尊衆ノ聊カ旌ニ 結制之儀一伏ノ望、衆

慈同垂ニ 光降ニ謹一状ス 今月 日守寮比丘某甲状

同十四日啓建楞嚴會 澤山云、十三日

堂司行者、早辰ニ掛レ牌。小牌ニ云、聞ニ鐘聲ヲ各具ニ威儀ヲ、齊詣ニ
大佛殿ニ、啓建楞嚴會一

行書掛ニ 諷經牌、維那詣ニ方丈ニ、請ニ僉疏ニ。儀在レ前。預メ提ニ大佛殿、

香燭一。至レテ期ニ鳴ニ衆寮前ノ板及ヒ諸寮ノ板一。鳴ニ庫堂前ノ板ニ三下、鳴ニ

堂前ノ鐘一即鳴ニ大鐘一、集レ衆依ニ圖ノ位一立ツ。預出
レ圖 知事預ノ點ニ茶

湯ヲ佛前ニ。唯獻ニ茶湯ニ。而已維那捧ニ香合ニ燒香。住持同ヲ燒

香諸堂ニ。燒香了テ住持歸レ位。行者鳴レ鈸ヲ。維那揖ニ住持ノ上(13 a)

香ヲ。兩班儀同レ常、不ニ借香ニ。

楞州云ク、大衆無レ拜。澤山云ク、大衆同展三拜。令レ下ルハ以テ香燭ノ礙ヲ

不レ拜、非レ維那白佛宣疏、疏了テ鳴レ磬ヲ。楞嚴頭唱ニ楞嚴會ニ。

大衆和了テ、唱ニ尔時世尊云々ニ舉レ咒。諷經畢維那回向。

次ノ日、楞嚴會回向、舉ニ上來現前ニ云々。毎日普回向。偈

出ノ揭ニ兩邊ニ、令ニ初心ノ者ヲ易レ見。

今十五日作レ牌出レ偈掛ニ佛前兩邊之柱ニ

同日方丈小座湯

參前

澤山清規云ク、前輩四節講行、近唯々結夏一次、兄弟侍ニ

強位ニ爭ニ高下ヲ。因テ而止レ之ヲ、叢林蔑レ聞、良可レ嘆也。按レスルニ式有ニ

三座ニ。第一座分ニ二出ニ。時爲東堂西堂請ニ首座ニ光伴。第

二座四出。兩班耆舊頭首一出、知事二出、西班ノ耆舊(13 b)

三出、東班ノ耆舊四出、西堂光伴。第三座位多ク分ニ六出ニ。

本山辨事、諸方ノ辨事首座光伴、隨ニ職高下ニ分レ座ヲ。職ニ同キ

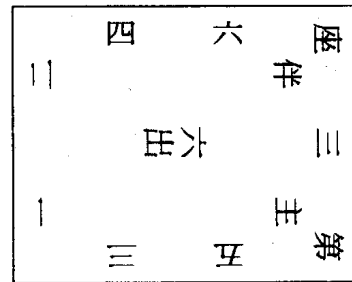
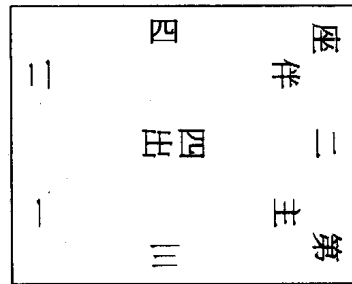
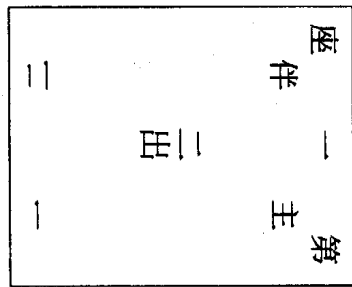
者、次レ之ニ、侍司備ニ草圖ヲ、呈ニ方丈ニ議定。至レテ日ニ午後出ニ照牌ニ。

備ニ卓袱ニ作ニ二三座ト。陳ニ列寢堂下間ニ。東西堂ハ前堂都

寺請客侍者各詣レ寮、觸禮請レ之。免レ則稟ノ云ク、堂頭和尚

今晚就ニ寢堂ニ、特為獻湯。餘頭首諸寮ハ方丈ノ客頭行者

裏レ之ヲ。寢堂ニ釘ニ掛排位一。秉燭装レ香竟鳴レ鼓。法堂 初座ノ客
 集ル、侍者迎レス揖シ住持一。按叙ニ寒温一、入レ位ニ立定、侍者特為ノ人、
 前ニ巡揖坐問訊。坐已テ歸レ中燒香一炷。特為ノ人前ニ揖香
 問訊、歸レ中立ッ。鳴レ板二下。行レ湯復進ニ特為ノ人前一。揖湯問（14 a）
 問訊、歸レ中燒ニ光伴香一。鳴レ板二下、收レ盞。鳴レ鼓三下ノ退座。第
 二座ノ客進迎入レ位ニ立。兩侍者、上下相望テ巡問訊揖座、
 燒香一炷、分位頭ニ巡揖香揖湯、燒ニ光伴香一。收レ盞。鳴レ鼓
 三下退座。展ニ坐具ヲ謝レ湯ヲ。免則觸禮。每座問訊。第三座、
 客、集迎接行禮並ニ同レ前。



(14 b)

務州清規云ク、念誦前方丈鳴レ鼓、小座湯分作三座一。第
 一座特為、西堂首座相伴。再ヒ鳴レ鼓、第二座特為、見職、
 知事頭首單寮大耆舊西堂相伴。再ヒ鳴レ鼓第三座特、

為、本寺曾辦事ノ人及諸方頭角曾^テ歷^レ事^ヲ人有^レ名高^キ者、
後堂相伴。分手座^ニ安^ニ排照牌^一。作^ニ三筵^一。仍安^ニ第一座、第
二座、第三座、名字ノ牌^一。焼香侍者、請客侍者、同行禮數、
揖座勸湯並^ニ如^ニ特為^ノ之法^一。次^ニ土地堂念誦^一。同清規
月分^ニ云々^一、十四日齋後侍者詣^ニ首座寮^一、請^ニ小座湯^一云々。
土地堂念誦前、出^ニ免人事榜^一。清規皆云、參前客頭、貼^ニ
堂前上間^一。(15 a)

榜式 四行

結夏^(一字闕)。禮數併就來日法堂人事 頭首^(一字闕)。知事者

舊法眷私下往覆不必講切希 悉及

住山某甲 咨白

又 東陽 五行

結制並就來日 法堂上人事^(二字)。例 免到方丈伏

○希^(二字) 衆悉 住山某甲 咨白

又 古式 五行

來日結制 堂罷普觸禮三拜並免到方丈伏希

衆悉 住山某甲 咨稟 (15 b)

土地堂念誦 午後小座湯罷

堂司行者、齋罷掛念誦牌。小牌云、土地堂參前土地堂嚴設

供養。務州云、土地堂祖堂大佛殿、裝香點燭、知事

預燒香點茶湯。板鳴衆集禮與三八同。住持出大佛

殿炷香三拜。侍者立班鳴庫堂前板三下。即鳴大鐘。

住持至燒香退身。鳴鈸維那揖住持上香。侍者捧香

合。次兩班對出、有借香問訊。儀見前。出班了維那復

位。轉身向土地念誦、唱十佛名。回向了鳴鼓。衆歸堂

赴湯。

僧堂大座湯

私云、都寺首座、無光伴
燒香侍者禮有光伴香

(16a)

四月十四日、齋退都寺詣方丈、請湯進住持前插香、

兩展觸禮三拜。住持答一拜。免則觸禮稟請而退、具

湯榜杵袱爐燭。帶庫司客頭行者人力、托到首座寮。

進前插香、首座還香觸禮、稟請以榜呈首座。接已令

客頭付供頭。貼僧堂前下間版上。衆寮前掛點湯牌。

令供頭排特為罽毘卓椅。僧堂前排照牌。土地堂念

誦。了即鳴庫堂前齋鼓一通、大衆歸鉢住(マ)。頭首一班

歸前板。自浴主先入堂。都寺隨入揖首座。離位揖

次、頭首、進板首。首座歸特為位問訊。轉身從聖僧龕

右_二出迎_二住持_一入_レ堂_三。供頭鳴_二堂前鐘_一七下。送入_レ位問訊、(16 b)
轉_レ身_ヲ特為人前_二問訊_一。右_二出從_二首座板頭_一巡問訊一匝。

出_二外堂_一、先下間_{ヨリ}至_二上間_一、歸堂中立_レ問訊。衆坐、進前燒
香、聖前上下間并_二外堂_一。歸堂即往_二特為人前_一問訊。右_二

出住持前問訊、巡堂問訊一匝、及外堂儀同_レ上_三。歸_レ中_二

問訊側立。鳴_二堂前鐘_一二下、入_レ盞行_レ湯。鐘一下入_レ瓶。又

一下瓶出。歸中問訊。往_二特為人前_一問訊。右_ノ方出_二聖僧_ノ前_二

大展三拜。起於_二住持前_一問訊巡堂一匝。同上 出_二外堂_一

引_二全班_一入住持前_一。行禮行者、収_二住持_ノ盞_一。次収_二首座_ノ盞_一。

兩展觸禮三拜、住持答一拜。知事龕後右出_二堂外下_一

間床頭_二側立_一。俟_二住持_一問訊。然後首座出_レ堂。都寺轉_二上_一(17 a)

間床_一、與首座觸禮謝_レ湯。都寺歸_レ中間問訊。鳴_レ鐘一下収

_レ盞_一。又一下出_レ盞。鳴_レ鼓三下退座。

大座湯勝式

七行書寫
如二錢大

庫司今晚就

雲堂點湯一中特為

首座 大眾聊旌

結制之儀伏望

衆悉同垂

光降

今日日庫司比丘某敬白

小參

凡遇ニ小參一、僧堂前不レ鳴ニ放參鐘一。午後、務州云、侍者令ニ

客頭掛ニ小參牌一。小牌云、昏鐘鳴ニ昏黃鳴レ鼓一通、侍者離レ班出ニ

法堂一。俟ニ衆ノ集ニ兩班徑ニ歸レ位ニ立定、無ニ對座問訊一。侍者入テ

請ニ住持ヲ出據レ位、侍者兩班西堂出班問訊、如レ常。侍者

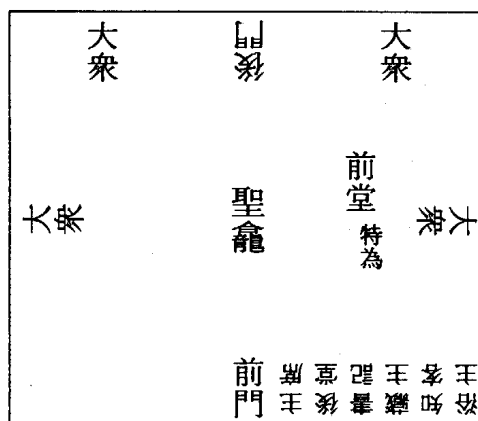
登座燒香、如ニ常法一。垂語、問答、結座、住持請ニ頭首兼拂一。

兩班西堂單寮大小者舊新職、一々叙謝。侍者寫ニ名一

字、燭ヲ呈ニ住持ニ下座。客頭行者、喝請云、諸山西堂和尚

兩班大耆舊侍者禪客方丈獻湯。鳴ニ方丈版一、住持

湯時座排圖



(17 b)

歸主位。燒香侍者立三方丈門上間問訊。接入兩班。列(18 a)門下間、知事一班列前、頭首一班列後、耆舊次第列立問訊、入寢堂住持前。又如先列立。與住持問訊、了歸座位。首座住持分手對面、諸山西堂兩班歸左右床上。侍者中間訊衆坐。侍者燒香一炷、退身歸中間訊、鳴板一下、入湯盞。又一下出盞。侍者中間訊而退。衆舉盞、板一下出盞。三下退座。又如前、列立住持前問訊、送出問訊即退。務州云、小參叙謝、畢云、來晨齋罷、煩都寺維那侍者齎牌拂、詣首座寮、拜請、來晚爲衆秉拂。

結制上堂(18 b)

掛牌以下儀、如旦望。垂語問答提綱結座時詳、說行禮次第。下座先與西堂人事、觸禮一拜。次與知事人事、兩展三拜。次與首座大衆人事、兩展三拜。人事罷知事先歸庫司、首座領大衆詣庫司、人事觸禮三拜。人事罷首座歸僧堂前上間立。後堂首座、領大衆歸僧堂前下間。與首座人事、觸禮三拜。人事罷依念誦圖立。首座領衆入堂依位立。行者喝云、首座禮謝

觸禮三拜。次_ニ知事入堂燒香一炷、大展三拜。巡堂一
匝、歸_ニ西堂板_一立_ッ。知事禮謝、大衆觸禮三拜、不_レ出_レ堂。次_ニ
住持入堂、燒香一炷、大展三拜。巡堂一匝、歸_レ位_ニ立_ッ。行者（19 a）
喝_ノ云、與_ニ大衆_一人事觸禮三拜。然後大衆普同觸禮三
拜云々、下座。行者進_ニ香几燭臺_一、一字_ニ排於法座前_一。
先_ッ與_ニ東西堂人事觸禮三拜、或_ハ只問訊各々挿香。
次_ニ知事一班進前挿香、兩展觸禮三拜。住持答一拜。
退歸_ニ庫司_一。次首座泊諸寮同挿香、首座挿香、了大耆
旧蒙堂上首一人、次第挿香。同_ニ大衆_一兩展觸禮三拜。
每_レ展住持答_一拜。衆退首座領_レ衆詣_ニ庫司_一。客頭行者
數_ニ望恩椅子_一住持趺坐。侍者一班挿香九拜。今_ハ三拜。
次_ニ小師挿香九拜、或三拜。務州云、併同_ニ侍者_一禮拜。次_ニ
童行各挿香、同禮三拜。首座領_レ衆詣_ニ庫司_一人事、知
事接入對觸禮三拜、送出。次後堂首座、領_レ衆於_ニ僧堂（19 b）
前下間_一立定。前堂首座、轉_ニ上間_一、對觸禮三拜。人事罷_テ
首座領衆、各依_ニ念誦圖_一立定。次第巡堂、歸位立。侍者巡_ニ
半堂_一、首座與_ニ西堂_一問訊、引入_レ堂。西堂與_ニ後堂_一問訊、次
第_ニ引入_レ堂。大衆次第_ニ入_レ堂。了次_ニ首座出班、聖龕前燒

香一炷、大展三拜、了巡堂一匝。出堂外歸位而立。即堂司行者喝云、首座禮謝。大眾觸禮三拜。次知事一班入堂燒香一炷、大展三拜。巡堂一匝、歸西堂班、床傍側立。行者喝云、知事禮謝。大眾普同觸禮三拜。次住持入堂、供頭鳴堂前鐘七下。住持入堂燒香一炷、大展三拜、巡堂一匝、歸位。務州云、小師並出後門(20 a)退避。澤山云、小師低頭立、出後門回避去紊亂。行者喝云、堂頭和尚與大眾一人、普同觸禮三拜。又行者喝云、大眾普同觸禮三拜。侍者歸中問訊、大眾揖坐。務州云、小師復歸位坐、侍者中爐上下問、并外堂燒香。了香合安元處。當中問訊、了歸中立、鳴鐘一下、入盞行茶。又鳴鐘一下、盆出。又鳴鐘一下、瓶出。侍者復巡問訊、如前歸中立。鳴鐘一下、收盆。又三下、下堂、次第俟巡堂。

巡察

早辰掛牌、諸寮舍敷陳香几爐燭香合。具威儀於門(20 b)外候住持。鳴方丈板三下、住持出從東廊至西、候至寮肅入插香。住持答香、送出聽叫、收所插香。移香几、

於門前。隨後接巡去。侍者小師、寮內不當答香。庫司蒙堂前資衆寮、列門外下手立。接住持入插香、衆送住持出列門外、候巡寮。人後接巡去、至法堂上、住持爐邊立定。漸次巡訖無有遺也。解夏酷熱、冬年嚴寒、免禮非法也。

秉拂

至日、十五日。

澤山云、十齋罷侍者、令客頭携主丈六日晚

牌拂、僕隸托_中杵袱爐燭上。報都寺維那、同詣頭首寮、炷香觸禮一拜請之。侍者炷香觸禮。了侍者度與拂子。

又呈過拈提。行者度牌訖、一列問訊送出、侍香炷香

時還香、今杵袱中、安拈提拂子。一々請已首座同。次

頭首、令侍者將牌拂子主丈、即詣方丈稟辭、住持勸

請了送出。首座轉身借法座法鼓。首座令供頭掛牌。

小牌云、今晚行者排辨法座、前左側敷罽毘椅子、設住持

位。昏黃時、行者覆秉拂人、次覆方丈鳴鼓一通。集衆

小參、禮同。方丈挑燈送首座寮。頭首挑燈到法堂立

班。挑燈又迎住持到法堂、住持歸位前立定。都寺維

那侍者、同至秉拂人前、問訊歸位。秉拂人、往住持前(21 b)

問訊。次從_二知事班上首_一問訊、巡_テ至_二班末_一轉、同班上首問訊、巡_テ至_二班末_一舉_レ手與_二大衆普同問訊、即登座坐定。

侍者出班問訊。次西班出、次東班出、次東西堂出班、

次住持出班、當_二起_レ身受_レ禮。乘拂人云、侍者請_二堂頭和

尚_一跌坐。聖僧侍者、往_二住持前_一問訊、登座燒香一炷。左

手_二上香問訊。度_レ拂側立、乘拂人索話。問答了提綱、自

叙、謝語。次舉_二方丈小參_一公案_ヲ、拈頌_シ畢_テ下座。住持前問

訊、復_二元位_一如_レ前。乘拂竟_テ客頭喝請、同_二小參_一。乘拂頭首

即懷香同。詣_二方丈_一、拜謝、就_レ座喫湯如_レ常。次_レ日、茶罷巡

寮。次_レ日、方丈請_レ茶。別日、置_二管待_一、上堂叙謝。(22 a)

堂中三日點茶

十五日、方丈特為首座大衆茶。粥罷請客侍者、寫_二

茶榜_一、客頭行者、備_二杓_一拈爐燭_一、托_二詣首座寮_一。問訊炷香

觸禮一拜請_レ之。首座答香答拜、即位_レ榜呈、首座接_シ已_テ

送_二侍者_一出、就令_二客頭持付_二供頭_一。貼_二僧堂上間板上_一。齋

時長版鳴、預囑緩打_{タシム}。務州云_ク、長版者、火鼓後長擊

三會_{スル}者是也、非_二木魚後三下者_一。今叢林皆以_二三下板_一、

爲_二長版_一方_レ行_レ禮。今只隨時可也。請客侍者、入_レ堂燒香

一炷、大展三拜、巡堂一匝、至外堂先下間、至上間、歸堂內中問訊、而退。謂之請茶。齋後燒香侍者、令方丈(22b)客頭僧堂前、排特為照牌。澤山云、首座住持對面

設位。上首知事、與住持分手位、維那次之。下首知事、與特為人分手位。上下安二箇大眾牌。務州云、都

司與住持分手、監寺與首座分手、以次知事、居都寺監寺下。鳴庫前鼓一通、集衆依鉢位立定。侍者外

堂俟頭首一班歸前板。浴主先入、首座後入、入堂

揖首座離位、揖次頭首、上位即送首座。歸時為位從聖僧龕後出堂、前報住持入堂、鳴堂前鐘七下。住持

歸位。侍者往特為人前問訊、從龕後轉首座板頭、問

訊一匝。至外堂歸中問訊、大眾就座先名送歸位。住(23a)持入堂後、方名揖座。侍者先中爐、次上下間及外堂預

設香几燭臺燒香。了歸中問訊、香合蓋了安舊處。務

云、無中、又手直往首座問訊、從龕後右出、直往第一

板頭深問訊、巡堂一匝、至外堂歸中問訊、側上手立。

務州、中供頭鳴鐘二下、行茶徧瓶出、叉手往特為人、

前問訊、從龕右出、爐前大展三拜。

務州、中央問訊大展 巡堂一

匝如前。中間訊側立。行者先收首座盞住持盞。首座

至住持前、行禮謝茶。兩展觸禮三拜、每一展住持答

一拜。首座轉身、從聖龕後、右出堂。住持隨後送出、堂

外問訊。復住執盞、燒光伴香一炷、問訊而退。鳴鐘一（23 b）

下收盞。鳴鼓三下退座。首座即詣方丈、謝茶問訊而

退。澤山云、首座先於法堂、伺侯住持至謝。茶就接免詣方

丈。

茶勝式 作七行書

堂頭和尚今晨齋退就

雲堂點茶一中特為

首座 大眾聊旌

結制之儀仍請

諸知事同垂

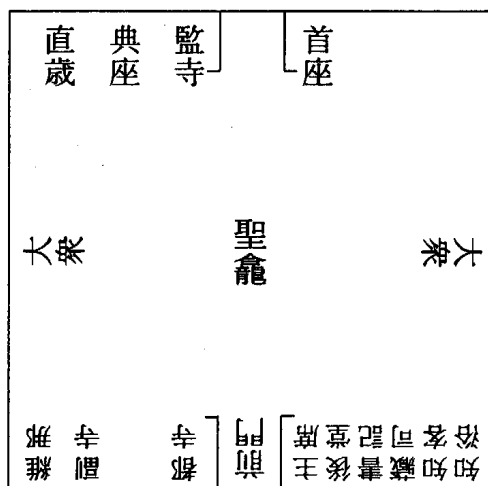
光降

請客侍者名字
今日侍司某敬白

十六日庫司特為首座大眾茶

粥罷都寺、詣方丈插香、請茶。次詣首座寮、請茶。具茶

勝、用杵杖、儀同二十四日湯。俟長板鳴、巡堂請茶、同十



照牌

(24 a)

五日禮。唯聖前大展了問訊住持。然後自板頭、巡堂排(照か)昭牌、行禮次第、如十四日湯禮。無光伴香。勝式同湯、只改茶字。

十七日首座特為後堂大眾茶

粥罷首座懷香、詣方丈拜請、兩展三拜、免則觸禮拜

請。次備杵袱爐燭香合、托詣後堂寮。炷香觸禮請之。

後堂還香、稟已度狀送出、就付茶頭、令供頭貼僧堂(24 b)

前下間板上。封皮粘狀前。齋時傳語下肩。過堂唱食、

候長版鳴、巡堂請茶儀同上。只聖前展拜了住持前

問訊巡堂。排照牌方丈十五日茶、只特為名改後堂

首座。鳴鼓行禮、次第同都寺禮。茶遍爐前展拜、巡

堂至住持前。行禮兩展觸禮三拜、住持每展答拜。尊

大眾也。禮了首座龕後右出、候住持出堂問訊。轉堂

上首、俟後版出、對觸禮一拜。謝茶而出。首座歸堂中、

問訊而退無光伴香。特為人須詣首座寮拜謝。澤

山云、復位先出、非法云々。

狀請 後堂首座大眾 前堂首座比丘某謹封

(25 a)

班、從ニ後門一入、都寺白槌一下云、白ニ大衆一、都寺名某等、
昨蒙ニ堂頭和尚慈旨一。令レ歸ニ庫司一一年已ニ滿。心力疲倦、(26 a)
告レ退歸堂、謹テ白ス。再打槌一下、從ニ聖僧龕左一出ニ住持前ニ、
兩展觸禮三拜、退レ身從ニ龕後一右出、聖僧ノ前大展三拜。
轉レ身住持前問訊、面レ北巡堂一匝。中間ニ問訊而退、從ニ
前門一出。

粥罷方丈茶。侍者預付ニ請人名字杔子一、與ニ客頭行者一、
於ニ再請レ粥後一、就ニ鉢位處一、請レ茶仍請ノ西堂大耆舊一光伴。

侍者提點、請人齊集、揖上三方丈一。住持接レ入レテ就レ座。侍者
燒香獻茶禮如レ常。畢住持自起燒香一炷、歸レ位立。取ニ

懷中帖子一ヲ出云、某拜白ニ大衆一、前兩班告レ退。此務不レ可レ缺

レ人ヲ。請ニ某人一ヲ充ニ某知事一、充ニ某頭首一。請客侍者、一々拜請。(26 b)

新知事一班、同進前兩展觸禮三拜。住持各答一拜。

令レ歸ニ住持對面東床一、請客侍者一々拜請。新頭首一

班、同進前兩展觸禮三拜。令レ歸ニ對面西床一、耆舊上下

間列座。兩侍者巡問訊揖坐。燒香侍者、上間知事。請

客侍者、下間頭首。新兩班就レ座、侍者燒香一炷、同

レ前巡問訊下湯。畢兩侍者如レ前巡問訊。再進前燒相

伴香一炷、同問訊而退。湯罷新兩班知事列前、頭首

列後、住持前謝湯、作展坐具勢。免則問訊、即鳴僧堂

前鐘、大衆入堂、歸鉢位。知客浴主歸堂外鉢位立。

新知事一班、歸西堂對板排立。住持入堂、送前堂歸(27 a)

鉢位、對觸禮一拜。次頭首隨同、觸禮一拜。次送後堂、

歸鉢位對觸禮一拜、住持歸位立。燒香侍者往住持

持前問訊側立。歸右邊住持懷中取帖子付侍者。接

取藏衣領下、當面問訊、從龕後。轉身至槌邊、白槌一

下云、白大衆、澤山無此三字前知事告退、此務不可缺人。適

奉堂頭和尚慈旨、請某人充某知事、謹白。再槌一下。

請客侍者、進前一々拜請、知事一班、至住持前、兩展

觸禮三拜。住持答一拜。侍者白云、請知事。訖又打槌

一下。禮了知事從龕後、右出聖僧前排立。都寺進前

燒香一炷、大展三拜。侍者進前引至住持前問訊、巡(27 b)

堂一匝、歸中間訊、橫退三兩步、西堂板頭立。堂司行

者喝云々、新知事禮謝。大衆普同觸禮三拜。供頭鳴堂

前鐘、送新知事。歸庫司、維那不歸庫司。新知事一班、

庫司門外右立。住持送入對觸禮一拜。送住持出。次

與舊人_二交代。舊_レ居_レ左、觸禮一拜。新轉_レ左、觸禮一拜。各叙_二寒温_一而退。首座領_二大衆_一人事、先侍者、次_二頭首_一、次_二西堂耆舊_一。又鳴_レ鐘、送_二新首座_一。歸寮首座右_二接_二住持_一入、首座入_二寮右_一。^(兩か)西手對_二觸禮一拜_一、送出。次_二交代觸禮一拜_一、送出。次_二頭首領_レ衆致賀。次送_二新維那_一、歸寮禮儀同_二首座_一。次送_二後堂書記藏主知客_一。歸寮儀同_レ上。次第送_レ寮訖(28 a)新舊知事頭首上方丈、炷香禮謝。上首各插香。然後堂司行者、引_二新舊兩班_一巡寮。請_二兩班_一已侍者一班、詣_二方丈_一、插香同大展三拜、稟_レ退。住持_二膀頭付_二掌司_一。^(掌か)請_二新侍者_一、維那令_二行者尋請到_二堂司_一。喫茶揖入燒香獻茶、訖再起_レ身燒香一炷、復_レ位_二立_一。白_二云_一、適_二奉_二堂頭和尚_一慈旨_一、請_二某人_一、充_二某侍者_一。逐一請訖、受請人進前、普同觸禮一拜。轉_レ位獻湯、維那行禮、揖座揖香揖湯、請_二寮元_一相伴湯。罷引上_二方丈_一人事。住持出_レ、侍者一班插香、同大展三拜。了維那送_二侍者歸_レ寮、觸禮一拜。送_二維那_一出與_二舊人_一交代、禮同_レ上。堂司行者、引_二新舊侍者巡寮_一。半(28 b)齋點心、就_二方丈_一、請_二新舊職事人_一、西堂耆舊、相伴湯禮。侍者行_レ之如_レ常。禮了侍者一班、至_二住持前_一問訊。然後

就座喫湯。齋時草飯、並就方丈。次早粥再請時、方丈茶頭就鉢位、請新舊兩班。不請相伴。粥罷就方丈。侍者行禮如常。只是首座分手、頭首居首座之下、知事居住持之下。舊人分兩班、與住持對面而坐。侍者燒香、如朔望之禮。兩班退職三日後、未開小靜時、請舊首座都寺、就維那寮、獻湯接入炷香下湯。維那預定鉢位板頭、挑燈先送首座入鉢位、觸禮一拜。次接都寺送鉢位、觸禮一拜。維那從前門而出。(29 a)

方丈特為新首座茶

方丈管待了、次早請客侍者、寫茶榜。備杵袂爐燭。詣首座寮炷香、首座還香、觸禮一拜。呈榜儀、同結制。請知事光伴、四板頭不安香几。(俟か)候齋時長板鳴、請客侍者巡堂、請茶并同結制。齋後鳴鼓集衆、兩班全班歸前板。侍者揖前堂、歸特為位、即揖下肩上位、送入位、已龕右出外、報住持入堂、鳴鐘七下。侍者燒香一炷、徑至特為人前、問訊右出中立、鳴鐘二下行茶。了至首座前揖茶、右出中立。行者先収首座住持盞。首座直往住持前、兩展觸禮三拜。各答一拜。首座龕後(29 b)

右出_二前門_一、住持相送出問訊、住持復_レ位執_レ盞。侍者燒_二光伴_一香一炷_二、鳴鐘一下。收_レ盞鳴_レ鼓三下、退座。

榜式 七行

堂頭和尚今晨齋退就 雲堂點茶一中特為 新

命首座旌陳 賀之儀仍請 諸知事 光伴

今日日 侍司某敬白 請客侍者名

諸山尊宿相訪

山門探_二知到_レ寺、預維那掛_二接尊宿牌_一。鳴_二大鐘_一、大衆門迎。若免_二接禮_一、潛入_レ寺、或_ハ不_二探知_一、纔到_二歛_二堂前鐘_一、集_レ衆寢堂_二、裝_レ香秉_レ燭。 或法堂先作_二賓主相見_一。兩家各炷香、(30 a)

觸禮三拜。澤山云_ク、隨至_二方丈_一人事、挿香住持免_レ之。

大衆未_レ到、先_ッ請_レ坐_ヲ。侍者禮拜燒香喫茶、衆至首座都

寺各挿_ル香人事。作_下展_二坐具_一勢_上、免_ハ則問訊。次侍者人

事、挿香禮拜。免則問訊、客頭揖_二請兩班耆舊_一光伴、喫

茶。務州云_ク、空盞借禮。茶了本寺參頭、引_二衆行者_一、

燒香禮拜。次方丈轎番人力三拜、參隨行者燒香

禮_二拜主人_一。次轎番人力三拜、了侍者再燒香獻湯。送_二

客位_一。住持同_二兩班_一送_レ讓客_一。爲_レ主任持立_二西畔_一、客立_二東

班^ニ。仍備^ニ香爐^一。賓主各炷香無^レ拜、略叙^ニ寒温^一而退。兩班各挿香人事、客頭令^レ備^レ轎。住持同引巡察。侍者隨^一（30 b）行客頭、預^レ報^ニ諸寮^一。巡^一已^テ住持同^ク入^ニ方丈^ニ叙語。務州云^ク、或^ハ自^ニ門首^一迎入、便就^ニ寢堂^一行禮、禮畢知事頭首等人事。次^ニ至^ニ喫湯罷^一、送^ニ安下^一、並如^ニ前禮^一。巡察禮爲^ニ穩當^一。齋時草飯。當晚特爲湯藥。在^ニ次日^一上堂、致^レ謝半齋點心、或請爲^レ衆說法。主人先引^ニ座下^一、請^ニ尊宿^一陞座^{セシム}。

大掛塔歸堂

榜式^{四行} 奉 方丈慈旨掛塔 一僧某甲上座

今日日 侍司某報

堂司承^ニ侍司報榜^一、即令^ニ行者請^ニ新到茶^一。各懷^ニ度牒^一參頭預^レ備^ニ小香合^一。准^ニ歸堂時用^一、領^レ衆詣^ニ堂司^一、對觸禮^一（31 a）拜、叙^ニ寒温^一入^レ座。受^レ茶畢起稟云^ク、某^一等適奉^ニ方丈慈旨^一、令^ニ依^ニ附左右^一、伏望^ク甄錄。維那答^テ云^ク、多幸喜^ク得^ニ同^ク守^ル寂寥^一。參頭與^レ衆各取^テ度牒^一、遞^ニ付維那^一。仍^テ對觸禮^一拜。逐^一上^ニ床曆^ニ訖付還^一。只留^ニ參頭度牒^一。行者歇^ノ云^ク、請^ニ衆首座^一。歸堂、掛塔參頭領^レ衆前門右手入^レ堂、至^ニ聖僧^一前^ニ排立^一。參頭燒香、同^レ衆大展三拜。巡堂一匝、自^ニ上堂^一

至_二下堂_一。仍如_レ前排立、問訊從_二班尾_一先移_レ步、退_二聖僧版

頭_ニ立_ツ。維那入堂燒香、上間_ニ立。堂司行者、用_二盤袱_一、托_二度牒_一。維那付_レ還、參頭同_レ衆、對觸禮一拜。參頭送_二維那_一出。

齋前後門、齋後前門、參頭不_レ出_二門限_一。維那發_二諸寮報_一(31 b)

榜_ヲ。式見_レ後_ニ。行者引至_二衆寮_一、鳴_ス「内板_ヲ三下。寮主相接、入_テ

レ門、對觸禮一拜。叙_二寒温_一畢分手、座_ニ献_ス空盞_ヲ、便_チ起_レ身於_二香爐前_一問訊、謝畢云、某甲等、適奉_二維那慈旨_一、令_レ歸_二上

寮_一、依_レ栖左右、敢望慈悲。寮主云_ク、茲_レ來多幸、且喜_スラクハ同_ク守_ニ寂寥_一。即各觸禮一拜。新掛塔人、轉_二東邊_一、寮主、轉_二西

邊_一、又觸禮一拜。寮主引_二掛塔人_一排列、朝_二觀音_一問訊、引

巡堂一匝。又朝_二觀音_一問訊而退。不_レ須_二送_ル出_ヲ。行者引_テ見_二

寮元_一、對觸禮一拜云、即日恭_レ惟座元禪師、尊候起居

多福、茲蒙_二方丈慈旨_一。令_二某等依_二附左右_一。敢望垂慈、下

情不_レ勝_二感激之至_一。次詣_二諸頭首寮庫司_一、各觸禮_一(32 a)

拜。叙_二寒温_一畢送出。今多_クハ不_レ相接_一止、傳語或_ハ謂_レ止。首座

處_ニ有_レ拜。皆非_レ法_ニ。蓋謝_二掛塔_一時、兩序回禮通有_二答拜_一也。

小掛塔歸堂

榜式 掛塔 一僧某甲上座 某州人事某戒某

甲上座 今月日 堂司某報

方丈許_ニ掛塔_一。侍司發_レ勝下_ニ堂司_一、請_レ茶上_ニ床曆_一、畢送入_ニ衆寮_一。維那居_ニ上間_一、對觸禮一拜。轉_ニ下間_一、又對觸禮一拜。當_ニ自起燒_レ香、住持自伴_レ湯、乃盡_レ禮也。次日、粥罷請_ス茶。參頭領_レ衆、排_ニ立寢堂前_一。候_ニ住持至_一、即趨前問訊_ノ云_ク、經宿恭惟堂頭和尚、尊候起居多福、某等重承_ニ罷呼_一、(32 b)下情不_レ勝_ニ感激之至_一。入_レ座_ニ侍者燒香、喫茶。起_テ至_ニ爐前_一、兩展三拜。謝_レ茶初展_ニ云_ク、某等重承_ニ煎點_一、特_ニ此_ニ拜謝_一、下情不_レ勝_ニ感激之至_一。再展_ニ云_ク、即日時令謹時、恭惟_レ堂頭和尚、尊候起居多福。退_レ身觸禮三拜。住持送出、兩三步。如求_ニ掛塔_一。參頭領_レ衆、回_レ身進_ニ住持前_一、稟云、某等生死事大、無常迅速、久聞_ニ道風_一、特_レ來_テ依附_ス。伏望慈悲、收錄稟訖、不_レ伺_ニ允否_一。即_チ普_ク觸禮一拜云、謝_ニ和尚掛塔_一、當_ニ先掛_ニ塔參頭_一。其餘不_レ拘_ニ早晚_一、不_レ擇_ニ處所_一。各知_ニ進退_一、伺_ニ候_一、住持_レ求_レ住。方丈近事人、毋_レ得_ニ呵禁_一、如_シ允仍觸禮一拜。就求_ニ帖子_一。到_ニ侍司_一附_レ名云、適奉_ニ方丈慈旨_一。令_下就_ニ上_一(33 a)寮_ニ附名_上。侍者次第發_ニ榜頭_一、下_ニ堂司_一。維那令_ニ行者_一請_ニ新到_一、喫茶。畢出_ニ度牒_一、上_ニ床曆_一。詳_ニ具_ニ大掛塔歸堂_一。候_レ送

歸堂、或^ハ有^レ故出入。須^レ守^ニ堂儀^一。半月方可^レ請^レ暇。古云、請暇遊山者、常將^ニ半月^一期、過^レ期重掛塔。依^レ舊守^ニ堂儀^一。如^シ迫^ル師長父母疾病喪死^ニ者^ハ、不^レ在^ニ此限^一。

新任持入寺大衆告香禮儀

前堂首座、同^ニ兩班西堂者^一舊江湖名勝^一、詣^ニ方丈^一、懇請爲^メ衆^ノ告香普說。如^モ允^サ則維那寫^ニ告香^ノ圖^一、依^ニ戒臘^一排列^ス。

預集^テ衆習^レ儀^一。次堂司行者、率^ニ衆錢^一、買^ニ香大小^一

片及紙^一、作圖之費、付^ニ參頭^一收。至^レ日侍者令^下客頭於^ニ寢^一（33 b）

堂或^ハ法堂^一、鋪^ニ設^シ罽毘椅子^一。須^レ用^ニ香几三隻、燭臺三對^一。

當^ニ倚前^一一字間、列中設^ニ小拜席^一一条。常住出^ニ火燭^一六

条。堂司行者、預逐^ニ報^一衆。掛^ニ告香牌^一、侍者預出^ニ小榜^一、

貼^ニ法堂柱上^一云^フ、奉^ニ堂頭和尚慈旨^一、名德^ノ西堂首座並^ニ免^下告香^上、侍司某謹白^ス告香牌、

邊小字^テ告香畢^テ普說^テ至^レ日^ニ齋罷、諸寮各鳴^レ板^一三下、集^レ衆各

備^ニ小香合坐具^一。依^レ圖^ニ而立。首座同^ニ維那侍者^一、詣^ニ方丈^一

問訊。請^ニ住持^一出。首座居^レ中^ニ、維那侍者各歸^レ位^ニ、同^レ衆問

訊。首座進^ニ香爐前^一問訊^ノ云、請和尚趺坐。住持就^レ坐。首

座復^レ位、同^レ衆問訊。首座進前插香一片、退^レ三步、問訊

徑從^レ下邊^一。往^ニ禪椅^一西南角^一、問訊云、某甲等、生死事大、無常迅速、伏望和（34 a）

尚慈悲、開_レ住持學_ニ三轉語_ヲ、首座下語_シ訖同_レ衆問訊。首

座插香一片。復_レ位_ニ同_レ衆問訊、首座過_ニ班首_ニ同_レ衆_ト叉手、

而立_ツ。東西各三人、叉手出班。東第一、第二人、過_ニ東爐

前_ニ、第三人_ハ中爐前。西第一、第二人_ハ、過_ニ西爐_ノ前_ニ、第三人_ハ

中爐前。各略相望。兩々同時_ニ問訊。兩人左右_ノ手相向_テ

同時_ニ拈_レ香一炷、同問訊合掌。東西徐行、各巡_ニ接班尾_ニ。

徐至_ニ元位_ニ、以次如_レ前_ノ而進_ニ三々。叉手出班、合掌歸_レ位_ニ。

首座待_ニ各炷_レ香畢_ニ、居_レ中_ニ同_レ衆問訊、一齊大展三拜。各

不_レ收_ニ坐具_ニ。首座着_レ鞋、進_ニ坐具前_ニ、一步鞠躬、同_レ衆問訊

叉手立。伏蒙_ニ和尚慈悲_ニ、特賜_ニ開示_ニ、
下情無_レ任_ニ喜躍_ニ之至_ニ。復退_レ身同_レ衆三拜。(34 b)

各收_ニ坐具_ニ起立。侍者預分_ニ付客頭行者_ニ。二人東西相

望_{マシム}。同時徐_々鳴_レ鼓五下。首座歸_ニ班首_ニ、大衆不_レ離_レ位。各

轉_ニ身東西_ニ邊_ニ、相向_テ而立。聽_ニ住持普說_ニ。竟大衆仍各

面向_レ裏立。首座復居_レ中、同_レ衆問訊、首座插香一片。歸

中同_レ衆展_ニ坐具_ニ。住持以_レ手約免_{スル}ハ、則_レ觸禮三拜。收_ニ坐具_ニ

首座進前一步、謝云、某等夙生慶幸、已_ニ蒙_ニ和尚慈悲_ニ、
開示因緣、下情無_レ任_ニ感激_ノ之至_ニ。

同_レ衆問訊立定。住持起_レ身出。前堂首座、衆寮上間立。

後堂首座、都寺、大衆、衆寮下間立。謝_ニ首座_ニ問訊、各觸

禮一拜、首座答一拜。訖_テ維那侍者、居_ニ下間_一立_ッ。前堂首座、都寺、大衆上間立。謝_ニ維那侍者_一觸禮一拜。二人答(35 a)一拜。訖大衆復歸_下聽_ニ普說_一位_上、東西二邊_ニ相向_テ而立_ッ。普同和南問訊。畢兩班出、西堂耆舊出、大衆徐々_ト相讓_テ而出、各自歸_レ寮。次早燒香侍者、令_ニ客頭_一請_ニ兩班_一西堂耆舊_一、粥罷方丈獻_レ茶。前堂首座、面_テ佛_ニ居_ニ中坐位_一立_ッ。西堂一人、與_ニ住持_一分手位_ニ立。兩班西堂耆舊、如_ニ朔望_一茶位立。侍者往_ニ首座前_一問訊、轉_レ身略側_ニ東邊_一面_レ裏立_テ問訊、衆方坐。侍者燒香一炷。直_ニ往_ニ首座前_一問訊、依_レ舊_ニ東邊立_一。行_レ茶湯瓶出。侍者往_ニ首座前_一、轉_レ身燒_ニ光伴香_一一炷。歸_ニ舊處_一立問訊、退_レ收_レ盞出、衆起_レ身。首座往_ニ住持前_一問訊、兩展三禮。謝_レ茶、畢住持送出。(35 b)

旦望祝聖陞座

預晚燒香侍者、詣_ニ方丈_一、咨稟上堂_一。次、早問訊時、提起令_下客頭行者掛_レ牌報_上寮。早粥不_レ鳴_ニ下堂鐘_一。方丈客頭敷_ニ陳法座_一。茶頭秉_レ燭裝_レ香。堂司行者、覆_ニ首座_一衆寮前鳴_レ板_ニ下_一、報_レ衆_ニ坐堂_一。首座與_ニ衆頭首_一、立_ニ僧堂前_一、候_ニ鼓初鳴_一入堂。首座居_レ後_ニ入轉鼓_一、首座領_レ衆、詣_ニ法堂_一。兩班

問訊法座_二、各東西_二列班。住持登座祝香、了出班聖節

同禮。古學者、有_レ疑未_レ決、出_レ衆請問、宗師答話。貴_ハ在解_レ粘_ヲ去_レ縛_ヲ。今之索話已_ニ失_ニ古意_一、光大惠深非_レ之、住持舉揚

端祝_二一人之壽_一。在_ニ官客_一略以_ニ叙陳_一、激_ニ發學者_一、細大_(36 a)因緣_ハ則在_ニ五參升堂_一。山門ノ大小事務、方丈會_レ茶講_レ議。

晚參訓習童行_一、各有_ニ其時_一、法堂演_ニ唱宗乘_一。不_レ可_下叙_三談_一、世諦_一厭_中衆聽_上也。上堂、鳴_ニ衆寮前板_{二三下}、集_ニ大衆_一、坐

堂單寮蒙堂諸寮、皆集_ニ僧堂前坐_一。巡堂四節前堂

首座禮、畢知事入_レ堂。且望_ニ住持禮_一、畢知事入_レ堂。

且望巡堂茶

陞座罷、首座領_レ衆、僧堂前依_ニ念誦圖_一立定。首座和南入_レ堂西堂徑歸_ニ聖僧板頭_一立。次頭首大衆巡入。大衆

後暫到、侍者巡入。侍者面門立。古法、小師後門出、住

持入堂、鳴_レ鐘七下。炷香巡堂一匝歸_レ位。小師再入堂。(36 b)

今來諸方徒弟多出入、似_ニ乎喧乱_{ナルニ}。爲_レ師者戒以_ニ低頭

叉手_一、伺_ニ巡堂_一、猶見_ニ整肅_一。次_ニ知事一班_一、問_ニ訊聖僧_一、轉_レ身

住持前問訊、巡堂一匝。暫到隨出_レ堂、侍者接_ノ出_ッ。燒香

侍者、問訊揖_レ衆坐。進_ニ前中爐_ニ上下問_外堂_ニ燒香_一、復如

レ前問訊中立。鳴鐘行レ茶、復々如レ前。問訊揖レ茶收盞。鳴鐘
三下退座。如シ不ニシハ巡堂、粥罷就座ニ喫レ茶、住持他ニ出テハ一時
茶並ニ係ニ知事焼香一。住持不レ赴レ堂、侍者不ニルハ焼香一非レ法ニ也。

坐禪

毎日粥罷、堂司行者、先復ニ首座ニ、僧堂前衆寮前、掛ニ坐

禪牌ヲ報レス衆。令ニ供頭僧堂内ニ装レ香點セレ燈。覆ニ首座ニ、鳴ニ衆寮（37 a）

前ノ版ヲ一下。堂司行者、看ニ被位人有ニルラ大半一、覆ニ衆頭首一、鳴ニ

二板ヲ、小一緩鳴ニ三板一、寮元閉ニ衆寮門ヲ、覆ニ首座坐禪一、鳴ニ首

座寮前板二三下。初下ニ首座出レ門、二下約ニ半途ニ、三下ニ將ニ

入レ入ニ僧堂門ニ。入レテ堂ニ焼香、巡堂一匝。自ニ下間ニ至ニ上間、歸ニ被レ

位ニ。謂ニ下ハ首座曾テ出世、先ニ上間ニ同ニ住持上者非レ法ニ。次ニ覆ニ住一

持ニ坐禪ト。鳴ニ方丈前板二三下、詳ニ緩與ニ首座鳴レ板同。住持

入堂、焼香一炷、巡堂歸レ位。兄弟方ニ起レ身抽解、仍看ニ上

下肩ヲ、或先起者待レテ回ル方ニ起ツヘシ。近ニ見ニ、兄弟置ニ袈裟被上、竟

去ニ閑處一、打レ雜相一習テ成レ風、深可レ痛也。單位空キ者ノアラハ、住持首

座、須ニ當ニ檢寮一。如シ衆頭首起レ位抽解スル、唯前堂首座、住持ノ（37 b）

前ヨリ出入ス。餘ハ者並從ニ出入板一出入。供頭開レ供時、堂司行

者、覆ニ首座ニ云ニ放禪一。從ニ聖僧ノ龕後ニ右ニ出撐カトケ簾、下レ牌撼レ聲ヲ

覺_ス衆。堂司行者、堂前ノ右ニ立。問_ニ訊住持首座_一、出_レ堂或ハ迎
或送、或ハ普說或ハ送亡_{アルオハ}、則不_ニ坐禪_一。

坐參

至_ニ午後_一堂司行者、覆_ニ首座_ニ坐參_ト、掛_テ牌_ヲ裝香點燈打板。
覆_ニ衆頭首_ニ並_ニ與_ニ坐禪_ノ禮_ニ同_シ。但_シ鳴_レ板_ヲ促_{ナリ}、不_ニ起身抽解_一故_{ナリ}
也。粥熟_シ、堂司行者、覆_ニ首座_ニ放參_ト。堂司行者、從_ニ龕_ノ後_一右_ニ出_ニ
前門_一、鳴_レ堂前_ノ鐘_ヲ三下。住持出_レ堂、次頭首出_レ堂。大衆和
南下_テ床出_ニ半單_ニ歸_レ寮_ニ。喫粥前輩坐參、不_レ待_レ鳴_レ板_ヲ、先_ッ歸_ト (38 a)
堂、集_ル衆故_ニ。方丈不_レ鳴_レ板也。住持頭首同歸_ニ衆寮_一、藥石
今_ヤ也不_レ然、甚_タ非_ニ禮度_一。

晚參

堂司行者、不_レ覆_ニ首座_ニ放參_ヲ、不_レ鳴_ニ僧堂前鐘_一。方丈客頭
鳴_ニ法堂鼓_一。住持出_レ堂、首座領_レ衆隨_テ至、或ハ寢堂、或法堂_ニ於_テス。
住持坐_{スレハ}、侍者兩班東堂西堂、出班問訊。晚參畢_テ大衆
各歸_レ堂、藥石。

大放參
或云大坐參

堂司行者、鳴_ニ衆寮前板_一、大衆歸堂坐定。次_ニ覆_ニ住持_ニ鳴_ニ
寢堂_ノ版_ヲ三下、大衆轉_レ身坐。諸方謂_{ラク}、放參_ニハ被_レ衣轉_ノ (38 b)

レ身搭ハ衣非レ法也。唯徑山寺ノ古規不レ墜披レ衣坐參。當ニ力ノ行フ。首座下レ地ニ從ニ住持ノ面前一、出ニ後門一、前門ヨリ入テ燒香一炷、巡堂一匝、歸レ位ニ坐ス。堂司行者、進ニ首座ノ前ニ問訊ノ云ク、和尚今晚放參。從ニ龕後ニ右ニ出ニ堂前一。喝食行者、中ニ問訊ノ長聲ニ喝ノ云ク、放參ト。鳴ニ堂前鐘ニ下、大衆和南首座、曾テ出世スルハ則先ツ下レ地ニ出レ門。次ニ住持出レ堂、頭首出レ堂、衆僧各出ニ全單ニ。

坐禪儀

欲ニ坐禪セト時、於ニ閑靜處ニ、厚ク敷キ坐物ヲ、寬繫ニ肚帶一、令ニ威儀ヲノ齊整ナラ、然後ニ結跏趺坐、先以ニ右足一、安ニ左膝上ニ、左足安ニ右ノ膝上ニ、或半跏趺坐、亦タ可、但以ニ左足ニ厭ニ右足ニ而已。次以ニ右（39 a）手ヲ安ニ左足上、左掌安右掌上。次以ニ兩手ノ大拇指一、面相一拄、徐舉レ身欠復、左右搖振、乃チ正レ身ヲ端坐、不レ得ニ左傾右側一、前躬後仰、令ニ腰脊頭項骨節相拄一、状如ニ浮屠一。又タ不レ得ニ聳レ身大過一、令ニ人ヲノ氣息不レ安、要クハ令ニ耳與レ肩對、鼻與レ臍對一。舌拄ニ上腭ヲ、唇齒相ト着ケ、目須ニ微開免レ致ニ昏睡一。若得ニ禪定一、其力最勝。古有ニ習定高僧一、坐常開レ目、身相既定、氣息既調、然後寬放ニ臍腹一、一切善惡、都莫ニ思量一。念起即覺、覺レ之即レ失ス、久々ニ忘レ縁ヲ、自成ニ一片ト、此レ坐禪之要術也。

三八念誦

三八結夏、依_レ戒次_一、寫_レ圖。至_レ日_二僧堂前掃洒。午後_(掌か)掌司(39 b)行者、覆_二方丈_一、諸寮掛_二念誦牌_一。分_二付_レ鐘頭_一、至_二參前_一檢_二點_一聖僧前及諸殿堂香燭完備_一。先覆_二維那侍者方丈庫司首座頭首單寮_一。鳴_二照堂板_一三下。次巡廊鳴板再上_二覆方丈打_レ板。衆集依_レ圖_一立定。暫到於_二侍者下肩_一立。住持到_二大殿_一燒香、鳴_二大版_一三下、次鳴_二大鐘_一、兩班預集_二僧堂外_一、大版鳴方歸_二圖位_一。次住持入_レ堂、供頭鳴_二堂前鐘_一七下。住持聖僧_レ前_二燒香_一。侍者捧_二香合_一、請客侍者、即_テ往_二西班牙人前_一巡問訊。請_レ云、方丈和尚、請_ス念誦。罷_テ寢堂獻湯。請_二東班_一同就歸_二圖位_一立_ツ。住持出_二堂前_一、面_レ外_一立。燒香侍者、隨出歸_レ位。維那先離_レ位、至_二門首_一面_二住持_一立。合掌(40 a)念誦、畢歸_二班位_一。住持入_レ堂、次首座入_ル。西堂_ハ隨_二首座後_一入、在_二聖僧板頭_一立。次_二頭首接_レ後_一、次第三々、聖僧前問訊、轉_レ身問_二訊住持_一、面_レ北巡堂問訊、依_二圖位_一合掌立。暫到衆人末、侍者隨入、至_二聖僧龕後_一面_レ門立。暫到面_レ龕立。次知事入_レ堂巡問訊出_レ堂。暫到侍者隨出。堂可行者往首座前_一、覆_二放參_一。從_二龕後_一轉出_二前門_一。供頭鳴_レ鐘三

下。住持出、兩班隨出、堂前謝湯。下八赴湯寢堂、鳴板侍者燒香、行禮如常式。湯罷藥石。古法三八皆有湯、上八中八即免藥石。不坐參。至晚坐堂則如常。

二月八日大帝誕生規式(40 b)

祠山大帝、一寺護持之主、一年一度誕生。四更一點、

住持入土地堂、上茶湯炷香一辨、知事同常住。蠟燭

三條、內二條土地前、一條土地堂外東廊。照僧衆燒

香者舊大衆各隔夜辨香合。四更一點人々詣土地

堂。燒香默誦經咒。回向、以表恭敬之儀、以答人々加

護之恩。人々無恩義、又不知禮、何以爲人。凡僧掛搭在

寺名字、皆屬土地神管領。有善則降福、有惡則加罰。

決定無疑。諷經坐禪懈怠、土地神一々知之。

大帝誕生、日、供

養、日記、維那每年及草、令行者報上、副司辨之。索麵饅頭水飯菓子茶湯、都寺維那奉行。

近年

杭州靈隱寺都寺、失其名字晚間土地堂燒香。土地神就(41 a)

其手、令之筭常住錢米帳。此僧伸手立於神像前、竟

動不得。行者走方丈、方丈遂與告白免罰。此僧方得

退出。明日此僧自將衣物淨盡、僧堂前估唱錢歸セント常

住、畢僧堂插單坐禪。又平江府承天寺僧義首座、

因_二時疫病_一、前堂寮僧臥_レ病十餘人。義首座白日_二見_下土
地神領_二瘟神_一同入_テ看_中病人_上。義公告_二土地神_一求_ム免。土地
神乃說_二與瘟神_一云、此僧無_レ過可_レ免。義公時有_二俗姪_一、在
_レ旁亦病。義公又告_二土地神_一求_ム免_二俗姪_一。神答云_ク、我只管_二
寺内僧_一。此俗人非_二寺人_一。我不_レ管。神皆出後、義公病_一癒_{タリ}。
又天童土地神、依_レ人而降、言_二寺中事_一。又我聞覺和(41b)
尚住持六年、我末_二曾得_レ見_二其面_一。覺和尚_ハ宏智也。乃知
道德行解之師_ハ、神鬼_モ不_レ能_レ見。

大帝誕生看經榜

山門 二月初八日恭遇_二 當寺護法大宋國祠山

正順昭顯威德聖烈大帝聖誕良辰_ニ、謹集_二合山大衆_一、

肅_テ詣_二 靈祠_一、看_二誦大乘經典_一、聊伸_二慶讚之誠_一。仰_テ答_二匡

扶之德_一者也。 粵_ニ以戒稟_二歸宗_一、僧夏預_二堂前單鉢位_一。

廟居_二廣德_一、諸仙稱_二天下鬼神爺_一、朝誦_二法華_一、六萬餘言

功闢_二隋河_一千百里、方_三中春奠敷_二八葉_一。應_三昌期靈降_二九

天_一。陰兵肅衛、鐵騎馬雲_ノ如_二屯_一。在々作_二伽藍之主_一。聖烈尊嚴(42a)

玉爐香、靄堂堂、現_二居士_一之身_一。摧_レ邪去_レ惡、雷_ノ如_二擊電_一如_二奔_一。翊

_レ正扶_レ公、波_ノ如_二騰嶽_一如_二立_一。爰自_二建長年_一、東_ノ方_二臨_二日域_一、宏恢_二少室

心宗一、始知ニ大宋國一、西ノ方有ニ祠山一、夙秉ニ鷲峰ノ口囑一、禱號如ニ

鴻鐘答ニレルカ杵ニ。照然若ニ寶鏡當レ臺背忘ル、恩義一之者ノハ、先一誅セラシ、侵ニ盜スル

常住一之人ハ、重ク罰セラル。今此ノ海衆、同披ニ梵典一、仰謝ニ帡幪一、未來

劫數、確トノ護ニ禪林一、益々堅ニス城塹一。

謹テ榜

元號ニ祠山正順威德聖烈大帝一ト、洪名元朝ニ改テ、称ニ祠山

正祐昌福宗仁真君一ト。歸宗寺裏ニ、請ノ作ニ土地神一ト。本社ハ正ニ

在ニ江東廣德軍一ニ。埋藏靈驗天下ニ聞フ。二月八日誕生ノ辰、

與ニ大覺禪師一、爲レスル「有ニト因緣一、不レ易ニカラ言陳一、畢竟無ニ異事一、要在ニ（42 b）

弘法度入一。祠山ハ處名、大帝ハ官ノ名。

乗拂後管待

齋了行者點レ燭、鳴ニ法堂鼓一、侍者先立、請客侍者對出。

今兩方、與ニ頭首一問訊燒香、一人進ニテ炉前ニ香一炷。又タ如ク

レ先ノ歸ソ中ニ問訊立。鳴ニ金魚版一一下。入レ盞ヲ不レ入ニ湯瓶一。即チ引

物鳴レ板一一下。入ニ湯瓶一。瓶出鳴レ板一一下。侍者如レ先與ニ頭一

首一問訊。二人歸ソ中ニ對ソ問訊燒香、歸レ位ニ喫レ茶、菓子一入、引

物出レ之。請客外ニ出テ茶中入ル。又茶一入、喫レ茶了テ鳴レ板一一下、

盞一出。盞一出鳴レ板三下。板三下了、鳴レ鼓三下、退座。

入寮出寮茶（43 a）

入_ニ蒙堂位_ニ者_ハ、白_ニ寮主_一、掛_ニ點茶牌_一。只請_ニ本寮_一、備_ニ好香茶_一、燭_一、普同揖座、起_レ身燒香、揖香_一了_テ入_レ位_ニ坐_ス、點茶收_レ盞_一、起_ニ爐前_ニ相謝_一。入_ニ衆寮_ニ者_ノ、點茶_ノ禮_ト、與_ニ出寮茶_一同_シ。但_シ不_レ可_ニ入_レ位_ニ坐_一。

蒙堂出_ル者、點_ニ交代茶_一、罷令_ニ茶頭_一報_ニ寮長_一。掛_ニ點茶牌_一。牌_ノ左_ニ小紙貼_一云、某拜_ニ請合寮_一尊衆_ヲ齊退就_ニ上寮_一寮長分_コ付_ニ人力_一、燒_レ湯_一出_レ盞。送_ニ茶燭好香_一齋退_一。(齊_カ)鳴_ニ寮中小板_一右_一立、揖_レ衆入_レ寮_一爐前_ニ問訊。寮長揖_ニ點茶人_一。入_ニ分手位_一坐定、即起燒香一炷問訊。寮長又揖坐、獻_レ茶了起_レ身爐前_ニ致_レ謝、送出_レ門。

衆寮經錄借狀草(43 b)

憑茲拜稟 檀林公用 某經某錄幾部 迄_ニ于看_一訖_一早_ク可_ニ交_一還_一之_一、仍_テ作_レ批以爲_ニ後據_一者也。

年 月 日 某甲拜稟 寮元禪師

拈衣儀式

住持及大衆集定、塔主問訊燒香_一、拜_ニ請新命長老_一。新命離_レ位、問訊燒香一炷、侍者捧_レ合。先_レ是_{ヨリ}卵塔前_ニ、安_ニ卓一脚并_ニ香爐_一。一僧捧_ニ法衣_一主位_ニ立。塔主問訊、度_ニ袈裟_一、拈衣佛事。塔主乃歸_レ位_ニ佛事了、披_レ衣燒香一炷、大

展三拜。新命歸昭堂中央立。先與住持問訊插香。次侍者問訊。無香次知事問訊插香、次頭首問訊插香。(44 a)
次西堂問訊插香、次大耆舊、次蒙堂插香。或處拈衣、佛事了拈祝聖香、次嗣法香云々。不諷經。

接諡號儀式

粥罷僧堂前、掛接諡號牌。先預洒掃山門内外、次於山門爐前安卓子。莊嚴袂子并卓圓次蠟燭一挺。在卓西邊次開法堂於法座左邊、掛椅子屏風。椅子花氈等裝之次椅子前莊嚴卓子。卓上花瓶一口、香炉一口、燭臺安之復於傍邊莊嚴小卓。專使暫安諡號。次法堂正面、蠟燭四挺、次祖師堂前、安排卓子。預要安位牌次齋前專使、上方丈咨稟、鳴堂前鐘。次長老領衆到山門立班。專使至則過知事上頭而立。次(44 b)
專使捧諡號。到山門安諡號於卓子。莊嚴小盆安諡號而後各西廊轉入法堂。一番花幡二對。童行四人捧起二番鼓一對、鉞二對。徒弟僧六員鳴之三番行爐。維那捧持四番諡號。專使起五番涼傘。行者擊之六番行燈四挺。方丈行者持之次長老領兩班大衆、到法堂立班之後、依法座左邊椅子前立。專使向長老問訊燒香、了獻諡號。長老接、了熏爐謝

レ恩、了度ニ與侍者一。侍者接了度ニ與維那一。維那開讀シ、了テ專

使進ニ長老前一、挿香伸レ謝。專使下肩、長老上肩次鳴レ鐘入ニ祖師堂ニ

立班。孝子僧、從ニ頭首之末一、進ニ爐前ニ問訊焼香シ、了向ニ長

老一請ニ佛事一。献ニ位牌一。長老佛事、了依ニ都寺位上ニ而立。孝(45 a)

子僧、進ニ長老前一、挿香伸レ謝。次ニ孝子、進ニ位牌前ニ焼香ニ

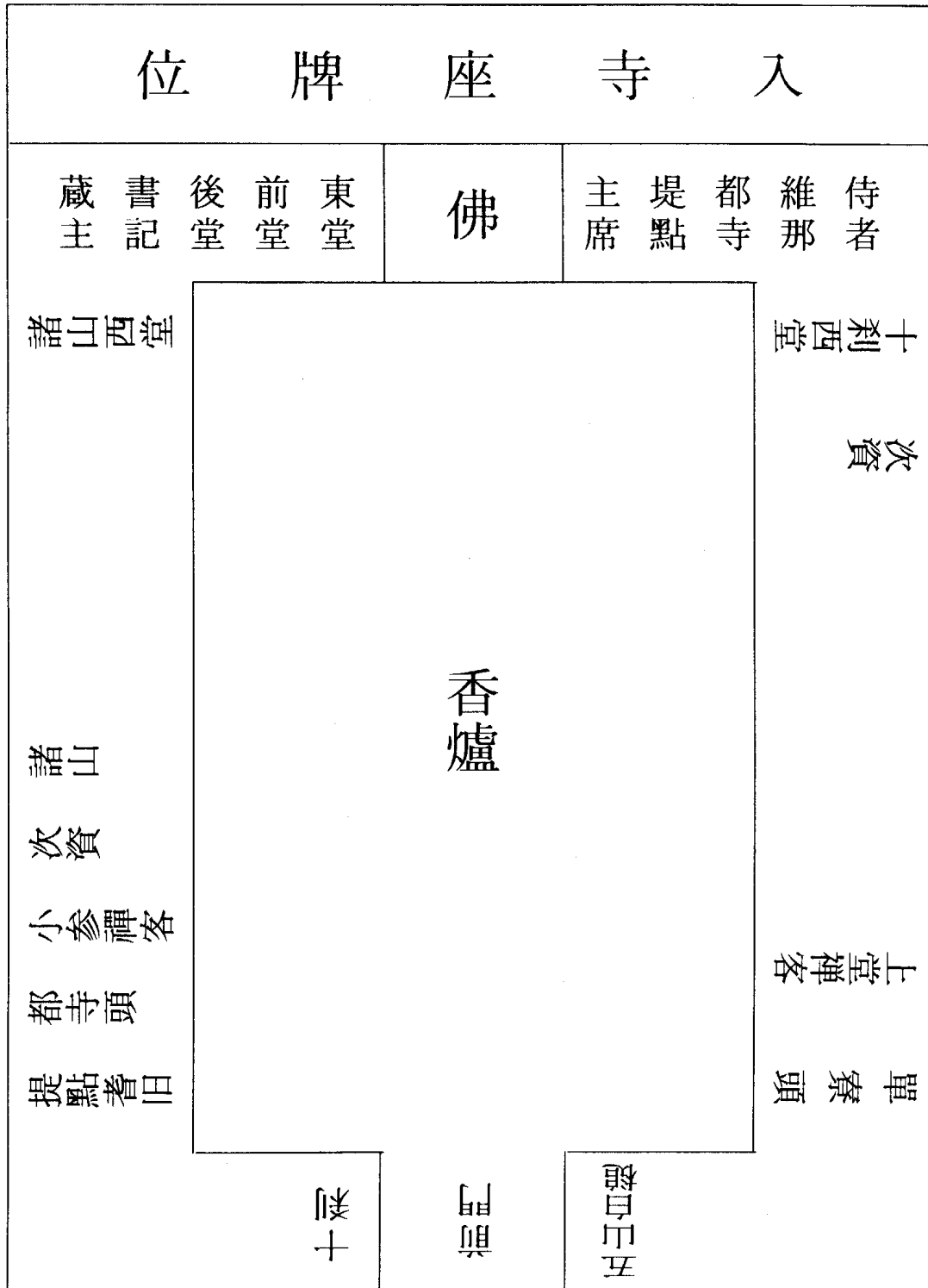
拜献レ湯。小師僧 執瓶献ニ點心並ニ飯一、後三拜。復焼香献ニ茶并

布施一、回來テ三拜。收ニ坐具ヲ了過ニ位牌右邊一、向ニ正面ニ立ッ。次ニ

長老焼香、兩班出班焼香、了三拜。孝子 君拜次諷經。孝子

一人、不ニ行道一。諷經回向、了テ維那把テ位牌一、安ニ祖師位一。若

人安ニ位牌一者非レ禮ニ也、弥清深ニ流通セキ此
榜様ハ者不レ可レ遠矣、大唐、大禮ナル者也 (45 b)



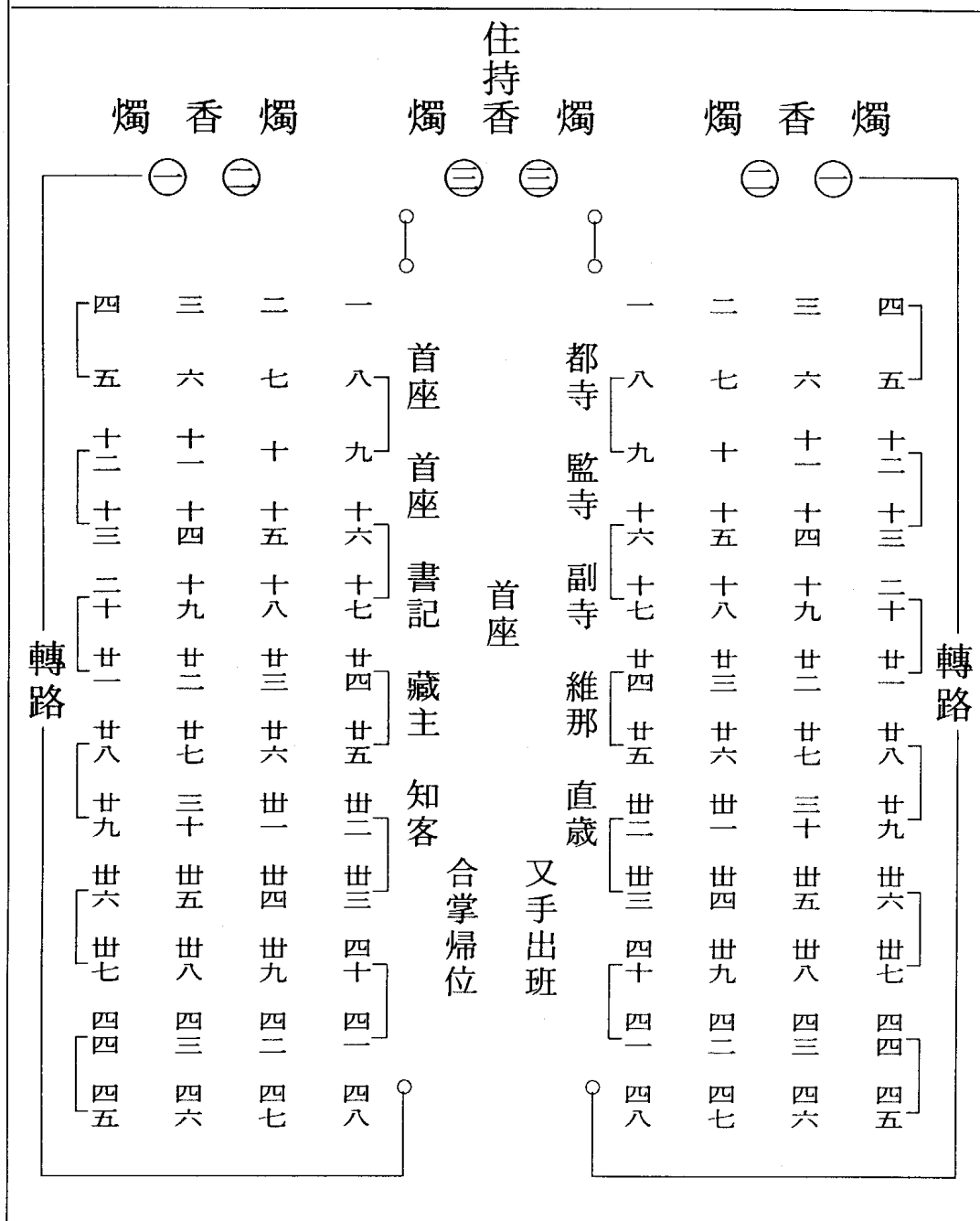
(46
a)

新舊兩班管待座排

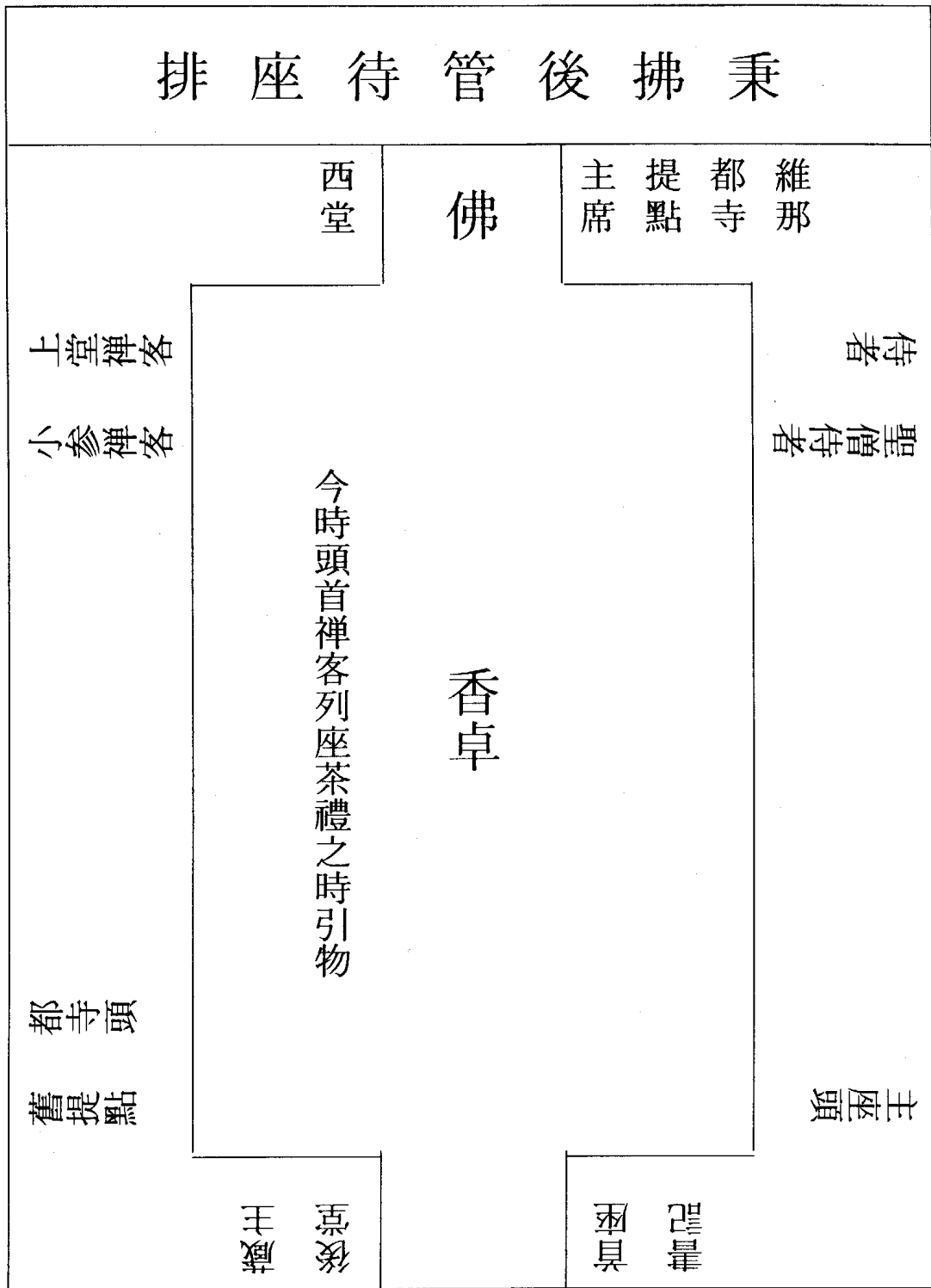
	西堂 _二	佛	主席 _一	堤點
<p>舊侍者_十</p> <p>▽ 車吟鼻</p> <p>舊堤點都寺_六</p>		香卓		<p>新侍者_九</p> <p>▽ 具頭鼻</p> <p>舊單寮_五</p>
	新車知 _四	前	新具頭 _三	

(46
b)

告 香 之 圖



(47 a)



(48 a)

圖之坐人十宴家	圖之坐人八筵八
<p style="text-align: center;">几案合</p> <p>十 八 六 四 賓</p> <p style="text-align: right;">九 七 五 三 主</p>	<p style="text-align: center;">賓 主</p> <p style="text-align: center;">几案</p> <p>四 六 八</p> <p style="text-align: right;">三 五 七</p>
圖次坐頭出四	圖次坐頭出三
<p>六 賓 主 五</p> <p>十 八 四</p> <p style="text-align: center;">坐多少皆做此</p> <p style="text-align: right;">九 七 三</p>	<p>九 六 三</p> <p>八 五 賓</p> <p style="text-align: center;">坐多少皆做此</p> <p style="text-align: right;">七 四 主</p>

叢林細事

一 法道醇漓弘_レ之_ヲ、實_ニ在_テ吾_カ宗識見高明之士_ニ、而致_レ然_ル也。

秉拂小佛事之類、略_ノ焉疏_ニ陳_ス其_ノ說_一。知_レ我罪_{スル}我其_レ唯春秋_カ乎。

一 秉拂提綱、不_ニ必押_レ韻、但據_ニ平生參學所見_一。滔々地_ニ說_一將去。所_レ貴、宗眼正_ク手段高_{カラシ}ヲ。如_ニ臨濟德山趙州雲門_一、可_レ以爲_レ法_ト。若能_ク如_レ是_一、古風可_レ復。古來但_ニ云說_レ禪、不_レ言_レ倣_フ禪_ヲ。

一 叙_コ謝_{スル}住持_一、多則八字、少則四字。務_メ在_ニ簡要_一。前輩云、頭首叙_コ謝_{スル}住持_一、言辞繁雜_{ナレハ}、乃_チ反辱_ニ住持_一。此最没_ニ道理_一。此_レ(49 a)皆無_ニ宗門高見_一之流。藉_ニ叙謝言多_一、爲_レ長敗_ニ壞宗教_一、無_レ甚_ニ於此_一、久立厭_レ聽。自_レ今始叙_コ謝_一住持兩班者舊_一、不_レ許_ニ多談_一。

一 小佛事、不_レ須_ク押_ス韻_ヲ。但_タ要_ニ眼正_一。有_レ放有_レ収、能除_レ疑破_レ執、解_レ粘_ラ去_レ縛。七通八達、得_ニ大自在_一、自然縱奪。可_レ觀_ツ切_ニ勿_ル以_レ難_レ學爲_レ辭。習熟自不_レ難也。

維那須知 此細大法門、人々不_レ耐_レ煩厭_レ看、殊_ニ不_レ知_レ皆謗_レ之。豈_ニ可_レ爲_ニ前輩賢德人_ト也

一 凡齋粥二時、僧堂念_ニ十佛_一。鳴_レ槌時、須_下於_ニ拈_レ槌後_一、正面_ニ

而立^上。背^ニ後門^ニ面^ニ堂前^一。如^ニ聖龕^一同、面^ニ堂前^ニ而立。切不^レ可^ニ偏立側立^一。無叢林村裏小院模樣^{ナリ}。(49 b)

一 十佛名、以先々出^レ聲、念^ニ逐日^ノ小回向^一。滿堂聞^ニ回向聲^一。

次大出^レ聲十佛名念^レ之。多有^ニ維那^一不^レ依^ニ唐僧說^一。堅執^ニ

日本古例^一。不^レ念^ニ小回向^一。此非^ニ通人達士^一。殊不^レ知、禪宗

規式皆依^ニ唐法^一。其間有^ニ微細^一未^ニ全處^一。次第改正、豈不^ニ

全美者^一乎

一 又逐日、回向^ノ内、須^レ念^ニ守護伽藍合堂真眞宰^一。切不^レ可^ニ護

伽藍^一、無^ニ守字^一不可也。

一 出班燒香^ノ時、維那於^ニ香爐左^一立。但每度低頭深々問

訊^{スル}モ而已不^レ可^ニ合掌^ノ兩邊揖^レ之。其兩班二人出班時、但

低頭問訊、使出^レ班不^レ可^下搖^ニ拽其手^一、揖^中上下肩^上、非^レ法。(50 a)

一 每日三時諷經。回向畢兩班、但人人低頭、問訊而散。

不^ニ必揖^ニ上下肩^一

一 出班燒香。兩班内二人、各低頭小問訊、又手出^レ班至^ニ

後堂監寺^ノ之間^一、回^レ身兩人相向、回^レ身立、問^ニ訊住持^一。切^ニ

不^レ可^下直趨近^ニ住持面前問訊^上。大不^ニ如法^一、切々記^レ之、不

進^ニ住持前^一。次^ニ二人面相向、回^レ身向^レ内問訊。次進^ニ

爐前_一、一兩步近_二香爐_一。又小合掌、方可_レ燒香。左邊人左

手取_レ香、右邊人右手取_レ香。只貴相向不_二相背_一也。燒香

畢、二人同_レ退、一二步立、同問訊却。又二人相向、回_レ身

不_レ動_レ步立、同問訊住持_一合掌歸_レ班、小問訊面立。兄弟(50 b)

家閑時、便講_二此禮_一。

相向不_二相背_一、向後自_下充_二頭首_一時_上、得_二現成_一。自然威儀、合_二

法度_一。無_二參差背逆之勢_一。自然帖々地合_レ禮_二。

其間亦有_二頭首者_一、耳不_レ聞_レ之、眼不_レ視_レ之、規式臨_レ時出

班顛々倒々、背逆回_レ身如_レ此、草茅_レ之人何其性相、不_二靈

利亦愚不_レ可_レ常也。

一 禮拜之法。低頭問訊。先兩手掌至_レ地、徐々五体投_レ地、低_レ腰

伸_二手掌_一而拜。有_二一等執拗之人_一。禮拜時、先跪兩膝至_レ地、

次方_二兩掌至_レ地。威儀不_レ雅。如_三俗人不_レ知次第_一。此大訛

謬之人。不_レ依_二真正法_一、誤_二後來_一、錯習_二惡相_一、之甚_レ哉。(51 a)

兩班出班拈香之法

老者少者、各宜知之

三佛初祖百丈臨濟開山嗣法忌、無_二借香問訊_一。其餘

前住忌、則兩班人々借_二住持香合內香_一燒_レ之。故_二先問_二

訊住持_一借_レ香。又回_レ身問訊、謝_二住持_一也。

一 土地堂四節念誦出班。但依三元班立。無向內立。蓋無拜也。

一 維那於香爐左立、揖出班。但正面、一低頭問訊。不可以手搖揖兩邊。非法。

一 出班人、但正面、合掌低頭、小問訊出。不可下搖動身手。

兩邊相揖上。非法。其上下肩人亦小問訊。不可搖手相揖。非法。歸班時、上下肩人亦小問訊、兩々對出。先問訊住

持時、但於後堂監寺面前所在立。問訊住持、却兩人

面相向回身立、同問訊。却進一二步、至香爐前兩人

對手拈香。東班人右手、西班人左手。相向拈香。不可

手相背。却退一二步、同問訊。又回身不動步、同問訊

住持。回身時、兩人面向中相向回身。不可相背回身。

非法。問訊住持畢、各分東西歸班。自然不相背。益可觀也。

一 佛祖忌出班。雖無借香問訊、亦須兩人面向中、相向

回身歸班。庶不相背。(52 a)

一 兩人問訊住持借香時、及回身問訊住持。但回身不

動步、遠々問訊。不可下直趨住持面前相近問訊。非法。

一 日本様、古來至_レ今錯相傳習。直趨_二住持前_一、頭額與_二住持_一相磕著、問訊。住持驚畏、退_レ身立。其兩人、又趨近逼面_二問訊_ス。大_ニ可_ニ怖畏_一。雖_レ曰_二尊敬之意_一、安知禮過成_レ諂。今後可_ニ人々知而改_レ之、爲美也。

一 兩掌相_一合_{スルヲ}但名_ニ合掌_一。若合掌低_レ頭敬揖、此名_ニ問訊_一。今此間人、但合掌名曰_二問訊_一。此亦錯誤傳習也。

坐具展開

一 坐具搭_レ手須_レ在_二袈裟下_一。(52 b)

一 坐具開展處、向_レ外_ニ搭_レ之。多見誤以_二坐具背_一向_レ外_ニ。又妄言前輩一大名尊宿、以_二坐具背_一向_レ外_ニ、堅執_二此說_一。殊不_レ知。初與_二客人_一相見時、便相背也。又展時、亦顛倒反逆。大_ニ非_三禮法_一、前輩豈不_レ知_二禮法_一如_レ此。乃知作_二此說_一者、齊東人也。

一 坐具展時、須_下從_二衣袖內邊_一拈_レ起、坐具角_一展開_上。此爲_レ順也。今則多從_二衣袖外邊_一倒_レ拈_二坐具_一展開。此爲_レ逆也。順則吉、逆則凶。知_レ禮人皆從_レ吉_ニ也。

一 兩展之禮。但如_二尋常展拜之法_一。坐具將_ニ盡及_レ地。住持以_二坐具_一約而免_レ之。遂收摺_レ之。今人以_二坐具_一展開、加_レ額_ニ(53 a)

了遂摺之。此非法。古法、小比丘見大比丘、必須展拜。

一問訊、便展坐具。大比丘堅以手約免之、或以坐具約而免之。小比丘収摺了、又慇懃必欲展拜、又展坐具。

大比丘又堅約免之。小比丘又収摺了、敬禮之心未

息。乃以坐具觸地三而拜之。大比丘、遂答之一拜。此

其兩展三拜之本意。

一禮拜之法、自謙之法。坐具不敢全展。須上兩角摺轉

些子。若新爲僧、坐具但半展兩重狹而禮拜。又拜時

合掌低頭問訊。次先兩手托地。次兩膝至地、妥身低

腰。仰展開兩掌。頭額至地、兩手兩膝皆至地。名五體(53 b)

投地。又拜佛之法、仰開兩掌、接承如來雙足。叩頭而

禮拜佛也。故曰頭面接足禮。今此方人、以兩手捏拳

不知何義。

一問訊之法。合掌深々低頭致敬。今人背腰俱曲、仰面

合掌、大非禪僧威儀也。

僧堂衆僧須知

一直堂、須自開靜後、看守衆僧被鉢。一日至晚不諷經。

不出外、不入寮舍。專此一日、至放參了。名曰交堂。交

付聖僧侍者一看管_{セシム}。

一 明日、當_レ次_ニ直堂_一者、今日直堂之者、預先報_レ知其明日(54 a)

直堂者、今夜四更一點、須_下在_ニ被位_一俟_中開靜時_上。上肩僧

交_ニ付直堂牌_一與_ニ下肩僧_一。日々如_レ是。不_レ可_ニ推懶_一。如下_ノ肩

僧出_レ外_ニ不_レ回時、且又以_ニ次僧_一交_ニ付之_一。直堂俟_ニ前出_レ外_ニ

僧歸_一、仍令_ニ未進分直_レ之。如_シ三日不_レ歸除_レ名。

一 聖僧侍者、放參時、便入_ニ僧堂_一。交堂此_ノ一夜至_ニ五更鐘

絶_一、方出_ニ僧堂_一。此_ノ時開靜。直堂僧、上下肩交_レ牌也。夜々

如_レ是。朝朝一同。

一 齋粥二時、食畢掛_レ鉢。須_下待_ニ首座出_レ堂_一、方起_レ身掛_上鉢。如

遇_ニ失食日_一、粥罷且掛_レ鉢。諷經後可_ニ收_レ鉢_一別_ニ置_レ之。如今

粥了、便_チ開_ニ函櫃_一藏_ニ鉢盂_一。滿堂喧鬧_ニ、非_ニ叢林法_一。違者_ハ出院。(54 b)

一 陞堂_ノ時、須_下粥罷諷經後、人々入_ニ僧堂被位_一坐_上。聞_ニ鼓_一鳴_一

回_レ身正面坐。此_ノ名_ニ坐堂_一。俟_ニ頭首入堂同坐堂_一。鼓_ニ三通、

初首座領_レ衆_ヲ出_レ堂。鼓初鳴時、耆舊皆堂前_ニ坐堂_一。建長

圓覺耆舊、皆有_ニ古叢林體裁_一。今後大家、追_ニ復_レ古風_一、爲_ニ

後昆模範_一可也。

一 陞堂聽法_ノ時、戒臘高_キ者近前立_チ、後生_ノ兄弟次第_ニ皆_ナ近

- 前立。不_レ可_三退縮ノ在_二門外_一。此ハ皆因_二老戒退縮_一。以_テ致_二後生不_レ能_二近前_一。又陞堂時、後生半分懈怠。其意_ニ謂_、唐音聽_レ不_レ得。不_レ如_ニ懈怠ノ不妨_一。此之謂_ニ輕_レ師慢_レ法_一。向後決定住院_{スルニ}無_レ分。自然鬼神妬_テ滅_ニ其福_一。可_レ不_ニ自_一思_一。法鼓一鳴、諸(55 a)天皆臨。在寺掛搭者、輕_レ慢住持_一、土地神必_一罰。
- 一 初夜後夜、三分_二懈怠_一、住持常々苦口_ニ勸_{メテ}令_ニ坐禪_一。全分不_レ依_レ教_ニ。此等土地神、消_ニ損_一其福_一、自然_ニ病生_一。宜_{シク}自_一思_一。
- 一 殿堂塔所諷經、未_レ了_ニ小僧群然走去_ル。大敗_ニ叢林_一。今後維那回向畢方散。分_ニ付_一行者_ニ守_レ之_一。先_ツ去者出院。
- 一 希_ニ望_一職事并_ニ掛搭_一者、多求_ニ官勢書_一、凌_ニ壓_一住持_一。此僧可_レ不_ニ自_一羞_一。決然_ト不_レ免。維那令_ニ行者諸寮一々_ニ見_レ之_一。

入祖堂式

凡入祖堂、當_ニ一々_一歷代位牌平等供養_一。此天下古今、順理也。凡生前死後、道理則_一。比_ニ之_一新任院日_一、新長(55 b)老自喫_レ飯、大衆迎接、後皆不_レ喫_レ飯、大衆必怒也。

一代住持入祖堂、新_ニ安_ニ位牌_一、則前歷代諸住持、皆相迎接、問訊歡喜_{セン}。住持_ノ之_一小師、當_下爲_ニ本師_一修_ニ設_ニ歷代供養_一點心餚饌_ヲ作_ス中_入門_入。若_シ獨設_ニ一位_一新_ニ入_一、住持自饗

食、歷代住持空坐、看別人受_レ供。是何道理。兩無_三面目_一。

新入者、自受_レ供無_三面目_一、前歷代_ハ空坐、無_三面目_一者也。比_ニスル_ニ之生人_一、入寮暖寮同。

自_レ今後、入祖堂時、當職維那可_ニ以_テ此理_一喻_レ之。不_レ可_下悖

財無_三供養_一、令_中本師無_レ面目於冥々中_ニ也。榜_ノ永掛_ニ維那

寮_一、令_レ衆通知_一在_レ先_ニ。未_四曾有_三人_一說_ク此理_一。今後大家達_レ理

爲_ニ知_レ禮君子_一、則有道之國也。(56 a)

丙子年十月 日 住山清拙

一 四節衆寮、寮主事、維那、預先定_下有_ニ音聲_一兄弟_上。望寮内_ニ

爲_レ定。臨_レ時偽以_ニ請暇病暇_一辞免者、可_下令_ニ起單_一除_レ名。此

等煩_ニ公界_一僧、不_レ宜_ニ共住_一。若_レ人人辞免_ハ者不可_下テ、令_三俗人作_ニ寮主_一歟

一 浴佛在_レ近、沙弥喝食、不_レ可_ニ請暇病暇寮暇_一鳴物一對
左右圍拈

先定_レ之、幡四首四柱、每_レ柱一幡額、一毘藍圍

一 秉拂在_レ近、禪客有_ニ能者_一、不_レ可_ニ請病寮暇_一。以上違者、皆

令_ニ起單_一。

一 凡遇_ニ一切疏_一、維那先一日齋_レ疏。請_ニ住持_一僉_レ疏。不_レ可_レ臨時、

彼此急促不_ニ方便_一。代々維那、須_レ知_ル。(56 b)

一 應_ニ一切布施_一衆僧内照依_ニ唐例_一。以後爲_レ定。

維那双分 堂司庫司同。

一 龜山法皇、毎年々忌、維那正布施、外ニ加ニ五百文一 配卷宣疏

燒香侍者、捧ニ香合一、拈レ香加ニ二百文一

一 凡祈禱啓建滿散、有ニ供具一者、須下於ニ早晨及日中ニ可上ナル也。此

二時佛天受レ供也。若シ急切ニ祈ニ禱一、晚間一、茶湯而已。歷代

忌ハ隨レ宜。藏經中所レ載、早晨諸天食、日中諸佛

食、晚夜鬼神食。

一 遇ニ施食一、所レ有ニ斛食饅頭等、淨盡シ推シ倒、使ニ餓鬼得レ食。今

寺々人工守住、自所レ望大。無ニ慈悲心一。維那差ニ僧三人一 (57 a)

奉行ノ盡ク推シ倒テ不レ可レ留ム。古老相一傳テ云ク、斛食盡ク推倒、令ニ衆

人一爭テ拾テ取セ之一。如レ此ノ則ニ餓鬼得レ食。維那壁間ニ留レ之。

一 佛生 成道 涅槃 此ノ日住持他緣者、兩班ノ有ニ出

班燒香一。此レ山門公界禮也。首座居レ偏跪炉。堂司行者、

進ニ手爐一、聖僧侍者、進ニ香合一、方丈侍者モ亦得。維那立宣

疏。不レ須レ跪ク。

一 三佛二祖疏内、無ニキナハ住持一則頭首比丘某人白レ之。傳法、

故也。孟蘭盆 歲末 無ニ住持一則知事僧某人白

レ之。代ニ山門一故也。

藏主寮勝 (57 b)

大藏經文前後、皆因下隨意取去看閱、不_レ肯送_レ還_レ、散失極多、不_レ念_三航_レ海梯_レ山艱難之來處_一哉。自_レ今後_チ閱_レ經賢德、只就_三藏殿內_一披覽。不_レ許_三將_チ歸各寮_一。於_レ中或_ハ有_二老成耆德知_レ因識_レ果之士_一、欲_二借歸_レ寮者、須_下白_レ藏主_一書_中名及_レ經卷數目_上。看畢依_レ數_ニ交還、却不_レ得_下用_二別處鎖匙_一檀_レ開取_上經。每年藏主、切_ニ須_レ親_ク自照_一。應_レ不_レ宜_下倦_ク忘_レ令_中同住代_レ管_一致_上有_二去失_一。如_レ此告而不_レ遵違者、有_レ過。當職藏主、不_レ能_レ主_レ之、非_三藏主_一也。丁卯夏 住山清拙花字謹白。

梅檀林須知

寮元捻管_三衆寮大小事務_一。好經文雜文字語錄家私(58a)什物等、各依_二目錄交割_一、維那同_レ眼見。衆兄弟借_二文書_一、寮暇請暇病暇時、須便_チ送_レ還_ス寮主_一。副寮二人、日夜不_レ離_三衆寮_一、坐禪時、同_二寮元_一、仏前坐禪。諷經過堂、一切隨_レ衆、並_二免專_ラ看_レ守上下間及前後門_一。凡諷經過堂時、並_レ關_三閉前後門_一。日夜坐禪時、並鎖_三前後門_一。其_レ後門、打給粥飯打炭打水時_ニ開。餘時常鎖_ス。諸寮大小人工、不_レ許_レ入。凡取_二點茶之湯_一、只沙彌喝食入、取_二茶盞及臺并_ニ圓盤盆湯瓶_一、係_二副寮_一管領。日_ノ間、寮主看_二管上間_一、副寮看_二

管下間。凡去失物、分上下間。倍償如檢點、不在寮令起單。放參後寮行者、鳴出寮版一聲。衆隨意鎖櫃。先(58 b) 出行者掩大門、一扇二聲、衆盡出、三聲門双閉。昏鐘鳴下鎖鑰。匙寮元収。寮内夜間、不許通僧來往。定鐘時、寮主副寮及行者、執燭三人同巡視。案櫃或忘鎖者、與鎖之、或忘収物者與収起。明日送還之。十日管領

迎相照應義也。五更鐘鳴、行者裝香爐火、點燈請鑰

匙。門開一扇。住持知事行香。此時、多是賊入、寮主副寮

輪番人、各一日看守。粥時全閉、亦恐有賊。此粥時、外

寮莫來燒香。粥罷全開、衆入問訊、畢者舊隨意燒香。

寮行者、常々在寮。凡事聽寮元。主副號令。如新來副

寮未_レ知、行者、詳細白_レ知。每日點茶之湯、行者管寮主、(59 a)

提點之、今日失水引布。寮主副寮、共陪後有失、分上

下間、陪永爲定式。嘉曆四年己巳三月十二日 住山

淨智寺首座寮榜

僧堂坐禪號令、權在首座。不在住持、首座謂之禪頭。

衆僧皆聽命於首座。切須力行勉勵後學。其衆僧當

遵依規矩成就自己光明盛大之業。自古佛祖皆從

坐禪ニ究明而得ニ證悟一。切望自ラ奮テ發大道心一、勿レ生ニ懈怠一。

勿レ生ニ我慢一、勿レ生ニ惡念一。但期ニ成佛作祖一、永ッ爲ニ道伴一。

一 四更二點、首座巡堂。不レ至者罰。住持来不レ来。首座須ク

到ニ鐘一鳴一_ニ出_上堂。鐘未_レ鳴先_一出_{ルハ}、非ニ叢林法一。其ノ後生、以レ道爲(59 b)
レ心、不レ可_レ生_ス嗔。如有_ニ先出者_一ノ出院。

一 鐘ニ通後、衆僧各歸_ニ被_住一、_(位か)俟_ニ開靜_一方_ニ收_レ單_ヲ摺_レ被_ヲ蓋_レ巾_ヲ。

首座此ノ時、巡視_ノ先蓋_レ被_ヲ去_ン者罰_{セヨ}。

一 凡坐禪、首座巡堂非ニ一次一。或見_下多_ニ昏睡_一者、鼾聲_ノ者_上、首座須_ニ巡_テ而警_レ之。

一 日本様、住持若稍、不_レ出、頭首大衆、同心_ニ懈怠_ス。此ノ事今_{ヨリ}後、不_レ可_レ如_レ此。又有_ニ一等無道心_ノ者。見_テ首座ノ動行_一、便_テ生_ニ

惡念一。此等之人、請_ニ當山護法諸神_一譴逐。惡報決定_{セヨ}。

一 諷經僧少_クハ、維那拔籤重罰_{セヨ}。

此ノ勝一本、安_ニ僧堂前_一三日。維那令_ニ人_一ヲ看守一。仍堂中、(60 a)

兄弟、各録_ニ一本_一、依_レ此_ニ而行。向後作_ニ頭首_一時、現成_ニ受

用_{セヨ}。三日ノ後留_ニ首座寮_一、後人通知_{セヨ}。住山

一 首座罰勝式 留_テ在_ニ交割簿_ノ内_一

某人 四更二點、_(或ハ粥後、或昏鐘)不_レ赴_ニ坐禪_一。

罰油一斤 以_テ戒_ニ後來_一、送_ニ 維那_一照行 首座某判

一行燈一隻、送_ニ 前堂首座寮_ニ。早晚坐禪時、及_ヒ首座_ノ出

入昏黑時、皆_レ用。表儀_{トハ}者、龜鏡文内_ニ表_コ儀_{タル}衆僧_ニ故、有_ニ首座_一。

每月常住、蠟燭陸條打給。小參秉拂、或_ハ早粥赴_レ堂_ニ。

天未_レ明及_レ粥可_ニ諷經_一、未_レ明或_ハ塔頭年忌、夜間_ノ宿忌諷

經。此時皆用_ニ行燈_一、臨時燭臺條常住打給。(60 b)

天德二年庚午三月廿九日 住山

堂前廊間、地面_ノ偏處、添_テ浮土_一令_ニ衆僧着_レ鞋踏_ニ損僧鞋_一、

大_ニ無_ニ道理_一。日本様如_レ此大_ニ怪_シ。今日廊_レ間、撒_レ土、人工_ニ、

人出院、修造司直歲、各罰油一斤。仍_テ戒_ニ後次_一。不_レ許_下撒_ニ

浮土_ニ損_中僧鞋_上。若_ニ添_{フル}土_ヲ時_一、須_下十分_ニ用_ニ木杵_一打實免_上損_僧

鞋_一。衆僧不_ニ是人工_一。何故令_ニ之着_レ鞋踏_レ泥_ヲ、此_レ大_ニ無_ニ道理_一。

九月廿三日

圓覺前堂首座寮銘

衲僧、以_ニ參學_一爲_レ主。頭首以_ニ秉拂_一爲_レ主。秉拂以_ニ提綱_一爲

_レ主。提綱以_ニ宗眼_一爲_レ主。宗眼既_ニ正、則舉_コ揚_{スル}筭一段大事_一、(61 a)

胸襟浩浩地、蓋天蓋地、縱橫得_レ妙、左右逢_レ源_ニ。如_ニ王_ノ秉_テ

_レ劍殺活自由_一、如_ニ珠_ノ走_レ盤_ニ不_レ留影迹_一、如_ニ獅子_ノ遊行不_レ求_ニ

伴侶_一、如_二香象渡_{レテ}河_ヲ徹底截_レ流、如_二壯士展_レ臂不_レ假_二他力_一、
如_下長江大河之水出_ル有_二來源_一去_テ須_ク到_レ海、如_二大海ノ水洋

汪無_レ際波濤千萬變態洄_ル復_一、如_下大虚ノ雲ノ不_レ知_二起_ル處_一不_中
知_中滅_{スル}處_上。能如_{ナル}是者、說法ノ之大概也。德山・臨濟・趙州・雲
門・黃龍・真淨・五祖・圓悟・佛眼・大慧、此_レ從上弄_{スル}大旗鼓_一
手段、可_レ爲_レ法_ト達者、思_レ之秉拂叙謝語貴_二簡淨_一。不_二必繁

多_一。多則厭_レ聽、大衆久立辛苦。叙_二謝住持_一、不_レ過_二兩句_一。多_{キナハ}
則太無禮。古德錄中_ニ、多_ク載_二秉拂提綱問答拈提公案_一、(61 b)
不_レ見_レ有_レ載_二叙謝_一。近時一等俗儒爲_レ僧、無_二宗眼_一無_二衲僧

氣息_一、無_二本色提綱_一。却製_二作叙謝ノ文章_一、以遮_二其短_一。若真
正納子、必_ス不_レ効_二俗僧_一。古德未_ニ說法_一已前、先_ツ垂語令_二

學者有_レ疑請問_一。問以決_レ疑。一言之下、超_二越_ス生死之岸_一。
後來變_二其名_一、曰_二索話_一。此二字已_ニ訛謬_一矣。其_レ秉拂垂語、
之意、只要_下以_二向上一著_一、大家激揚光_中顯祖度_上而已。大

概如_レ此ノ作者、自能_ク變通之_一也。切_ニ不_レ可_下自言_中我_ハ是作家_也。
我要_レ決_ニ勝負_一我無敵、我七事隨_レ身_一任爭戰_上。如_レ此等語

自誇自_レ大_ニ、非_レ理_ニ也。自言_二作家_一、非_二作家_一。禪客出陣入陣

之名大_ニ謬。古人胸中疑情未_レ泯、對_レ衆決擇_ス。又有_二作者_一(62 a)

相與_ニ激揚、安有_ニ出陣入陣_ノ之意_一。陣_ハ孝孔明八陣_ノ之圖是也。法戰之說、如_ニ克賓維那法戰_ノ之語_一、不_レ在_ニ禪客分上_一、出陣入陣可_ニ削_ニ除_一之。

堂々_{タル}冠冕 衆目_ノ之都 慕_ニ古典刑_一 作_ニ今楷摸_ト
勤_{メテ}兮警_レ怠_ヲ 智_ニ也導_ク愚 有_レ嚴有_レ慈 弗_レ疾弗_レ徐
嚴_{ナル}則能肅 慈則不_レ孤_{ナラ} 疾徐得_レ中 無_レ縱無_レ拘
諄々_ト誘_レ諭_ス 弱濟傾_レ扶_ク 冒_レ名偷_レ安 非_ニ吾之徒_ニ
叢林_ニ表率_シ 祖域_ニ馳驅_ス 賢_{ナル}哉良弼 照_レ夜神珠

正慶元年歲在壬申良月中澣日

圓覺住山比丘清拙手書 (62 b)

侍者寮榜 真本在南禪侍香寮

昔_シ雪竇明覺禪師、在_レ衆日、與_ニ曾侍郎_一談_道交契。一日
明覺入_レ浙_ニ。曾公與_ニ書一封_一、至_ニ靈隱_一。明覺求_ニ掛搭_一。
明覺至_ニ靈隱_一、相看得掛搭_一、匿_ニ其書_一。明年曾公、訪_ニ靈隱_一。
問、去年有_レ書、送_レ僧掛搭到否。冊和尚云、無_シ。取_ニ床歷_一看、
有_ニ重顯上座名_一。問_レ之乃_チ作_ニ淨頭_一。曾公乃_チ相見、問_ニ其書_一。
明覺出_ニ其書_一還_レ之。緘封未_レ開。曾公大悦、知_ニ其遠大之
人_{ナル}也。今日本僧、人々求_ニ舉書_一掛搭、全無_ニ羞耻_一。實_ニ使_ニ人_ヲ

愁。有_二高見遠識兄弟_一、別_二有_二格外相見_一。不_二舉書爲_レ妙、相看求掛搭禮。諸舉掛搭入道僧、除外放參、了方(63 a) 丈行者、引送_二燒香侍者寮_一、相看禮。畢再_二稟侍者_一云、自名某等、欲_レ禮_二拜和尚_一求_中掛塔_上。伏望慈悲通報。侍者再_レ坐、問_二尊諱令師何寺_一領_二清要_一。問答罷、侍者於_二相看帳內_一名字書_レ之。待_二開爐一度相看、大心衲子_一須_レ歷_二此門戶_一入唐_一般_上。以後自然氣象可_レ觀。附名_レ之法、某人侍者、某和尚小師、某寺侍者、某州人某人上座、某和尚小師某州人。兩展三禮、問訊一展、畢問訊叉手云、某等久仰_二道風_一、得_レ拜_二尊顏_一、下情不_レ勝_二欣幸_一之至。又問訊兩展云、即日孟_冬春_謹時、恭惟堂頭大和尚、尊候起居萬福。又問訊觸禮三拜。起_レ身問訊、就_レ座喫_レ茶。茶罷(63 b) 起_レ身、爐前問訊云、某等禮拜不_レ虔。伏_レ蒙_二煎點_一、下情不_レ勝_二欣抃_一之至。問訊退、即皆詣_二侍者寮_一。參頭問訊云、即日恭惟、高侍禪師、起居萬福。某等適來、有_レ煩_二神用_一。特此_二拜謝_一、下情不_レ勝_二感激_一之至。侍者答_レ云、禮合_二通報_一、返蒙_二降重_一、下情不_レ勝_二惶恐_一之至。問訊退。相看之明日、粥前方丈行者、請粥罷方丈獻茶。參頭

報レ衆皆赴。粥罷參頭領レ衆、方丈前候ニ住持入テ。參頭領レ衆進門外ニ肅立。侍者一問訊、接入。香爐前ニ住持出テ、與問訊、參頭云々、即晨恭惟堂頭大和尚、起居萬福。某等伏蒙ニ寵召、下情不レ勝ニ喜躍之至。皆分ニ兩邊ニ坐、献茶ヲ。(64 a) 茶畢起レ身、皆至ニ爐前ニ雁行肅立。參頭與レ衆展ニ坐具。住持約免レ之。又觸禮又免、問訊云々、恭惟レハ堂頭大和尚、起居萬福、某等特ニ蒙ニ煎點、下情不レ勝ニ感謝之至。問訊退兩三步。參頭領レ衆^(進か)近前云、某等生死事大、無常迅速。特來依栖。伏望慈悲收録^{シテ}。此時或免^{ルサハ}、則觸禮一拜云々、謝ニ和尚掛搭。或不レ免則且退。免時名人謝^(各か)掛搭。無ニ時節。或一處下語、試^レ頌試^レ詩試^ニ文章。隨^ニ其能者^ニ免^レ之。不能者無^ニ奈何。

侍者寮壁上ニ貼^レ之。已知者、可^ニ說^ニ與未^レ知者。貴知^レ禮四節日巡堂禮。至知事禮ニ謝大衆、畢知事出^レ堂。侍(64 b)者、隨^ニ知事^ニ出。次住持巡堂禮。皆畢燒香。侍者入^レ堂中立。問訊揖坐。凡茶湯禮、侍者門外ニ立。俟^ニ兩班耆舊皆集、但一箇問訊。衆入無^ニ人々問訊之理。與^ニ衆寮^ニ不^レ同。衆依^ニ各位^ニ立。侍者中立問訊、^{此名^ニ揖坐、}衆方^ニ坐。次問訊、

進_レ爐前_二炷香、退_レ身問訊。此_レ名_二揖香_一。次_二行者行_レ茶。瓶出。

侍者畧進_二一步_一問訊。此_レ名_二揖茶_一。凡堂中三巡之禮。第

一巡、_{揖坐}第二巡、_{揖香}第三巡、_{揖茶}凡兩掌相合、只名_二

合掌_一。如_三十佛名時、大衆合掌默念_二佛名。不_レ名_二問訊_一、如_二揖

香揖茶_一。此時合掌低頭揖_レ衆、此名問訊_一。如_下自己於_二佛前_一

合掌低頭敬_中揖諸佛_一、此名_二問訊_一。如_二主賓相見合掌相_一 (65 a)

揖、此名_二問訊_一。如_二合掌巡堂_一、不_レ名_二問訊巡堂_一。如_二上堂出班_一、

問_二訊住持_一。又手出班、合掌歸_レ位、不_レ名_二問訊歸班_一。如_二土

地堂念誦、出班燒香_一。問_二訊住持_一、不_レ可_三太近_二住持面前_一、

非_レ禮。此問訊名_二借香問訊_一。

凡在家兄弟、過_二行禮時_一、常々着_レ眼觀而記_レ之。至_二自己

臨_レ時、得_二現成_一無_二乖謬_一也。

凡茶湯之禮、三巡禮畢_テ、行者收_二茶器_一時、侍者退外側

立禮畢。

四節僧堂茶禮。鼓_一鳴。大衆堂內立定。侍者叉手、至_二

首座前_二問訊_一、便_テ至_二後堂面前_一問訊、便至_二特爲人前_一問 (65 b)

訊。此名_二送入席却_一。從_二聖龕後_一轉_レ、出_二堂外_一報_二住持_一。住持

入_レ堂立定。侍者從_二住持前_一、直_二至_テ特爲人前_一問訊。此名_二

揖坐。又從龕後轉，從上間，一問訊，合掌巡堂，內外一
匝，爐前中立問訊。此名揖大眾坐。衆坐定，侍者小問
訊。進爐前燒香。次上下間，堂前燒香。安香合畢，直至
特爲人前問訊。此名揖香。又從龕後轉至上間，巡堂
內外，又爐前中立問訊。此名揖大眾香。行者行茶湯。
瓶出，侍者直至特爲人前問訊。此名揖茶。又從龕後
出上間，聖僧前大展三拜，外入中立。此名揖大眾茶。
行者收茶盞出。侍者燒光伴香一炷。問訊出，禮畢。(66 a)

此榜，永貼侍者寮殿壁上，代々侍者并衆兄弟
觀之。庶幾爲知禮君子。向後自當職時，現成不須

問人也。獅子捉象全其力。凡禮不可輕欺。須習之。

若下八念誦，有巡堂，則初一日上堂罷，巡堂喫茶。住

持巡堂還禮。下八三人問訊之禮。此，日粥罷僧
堂，無就座茶 上八

念誦，有巡堂，則十五日同前。若上下二八念誦，無巡
堂，則初一十五粥了就座茶。侍者禮如常。

此事燒香侍者，可分明記之。住持忘記時，侍者須提
起。勿至失禮。

侍者寮貼之，代々侍者通知。侍者之職，觀道德於(66 b)

前後_一。聽_ニ教誨於朝夕_ニ。凡叢林禮儀、皆須_下詳覽_ニ清規_一、

及_レ博_ク問_上先。知講究悉能_ク精練。庶臨_レ時不_レ至_ニ倉惶失

措_一、其寮中英俊義衆之士、亦當_レ習_ニ問禮儀_一。大家講

明_ノ以後當_レ職之時、不_レ須_レ問_レ人也。此其一端、至_レ若_ニ自

己_一大事因緣_一。人々各_ニ須_ニ勉力_一、以_ニ古德_一爲_レ法。必須_ニ

以_レ悟爲_レ則。其餘非_下僧人之所_ニ常爲_上者_ニ。一切不_レ可_レ違

者、叢林有_レ規。

百丈清規、輕則
罰油、重則出院

粥飯_二時、侍者隨_ニ住持_一入_レ堂。住持至_ニ盆位_一、侍者一列

問訊。便歸_ニ鉢位_一。不_レ可_レ久立、相_ニ妨維那_一。聖僧侍者、出入_ハ

不_レ可_レ待_ニ住持坐_一。但住持纔_ニ至_レ位_ニ、侍者問訊便去。切莫_下（67 a）

待_ニ住持坐_ニ相_中妨維那_ニ燒香_一。侍者之職、所_レ行之事、悉是

公界之事。其_ノ令必_ス嚴、其威必重、過_ニ於展老_一也。所_レ有隨

方毘尼合行之事。但依_テ日本先例_一行之。如有_下傲慢欺_ニ侮

公界_一之者_上、即_チ令_ニ其_下出院_一母_レ怒者_{ナリ}。

右_ハ勝_ニ侍者寮_一各宜_レ知_ニ此意_一。

丁丑七月廿六日

方丈

末後事儀

一 鞵鞋皆於_ニ脚上_一、鞋不_レ可_レ安_ニ面前_一。如_ニ入室法_一。

一 先洗浴着衣淨髮、安坐。内房用幕遮圍、不可令一切

人入候。入滅了不可移動。但面前幕畧々開些子、不可全(67 b)

露。面前安蠟燭、二花瓶、二香爐、一常々焼香。

一 小師等、不可忿々忙々。但熟議條々事、各差定小師

奉行セヨ。

一 安排龕。龕之莊嚴、隨時豐儉。唐様龕初造、日本様臨

入滅時、以金襴貼之。

一 龕安正客殿。或ハ卵塔前、享堂。本是饗堂。享同祭享之堂也。日本名ハ

照堂、錯也

一 次入滅第二日。衆小師出、手移師入龕。龕内滿安箋

香、龕門閉鎖。門縫漆塗封之。次用龕衣罩之。或曰、本錦作此

事、隨家豐儉、其龕前香炉花瓶燭臺茶湯菓子等不可甚。○或紫絹作(68 a)

一 入滅第三日。茶毘先第二日晚夜、此時名大夜。大夜

之義、謂只此一夜留之。明日出而不歸也。故慇懃供

養小師圍繞、終夜不寐、名曰伴夜。唯誦金剛經、鳴磬。

又今晚大夜、則午後道舊辨事、小師諷經。此名贈別經、以表生

死、道義也

一 又明日茶毘用物、今日一日記寫出、皆辨之、庶臨

レ時現成センフヲ。

一 正大夜時、鎖龕佛事畧レ之、兩班祭、耆舊祭ル。皆茶湯念

誦諷經、經畢テ、九味齋畧レ之。辨事之人、上祭文一。小師ノ内有レハ出

世者一上祭。獨祭文。衆小師三五七行ニ列立ス。長者一人(68 b)

炷香。衆皆不レ收ニ坐具一三拜。進レ湯進レ果進レ茶、又三拜。拜皆

一 次ニ皆跪長者、讀ニ祭文一。文向レ龕呈レ師ニ。自倒誦ス、誦畢テ皆三

拜收ニ坐具一。大悲咒、大衆歸寺ニ後、小師少ク安座、片時伴

夜誦經。上祭茶湯等、物兩傍ニ供仕者、皆小師。

一 正茶毘ノ日。粥罷小師辞靈祭。湯點心飯茶、又禮大夜同、但此時奉行事多。小

師不ニ必皆在一。面々奉行之外、閑者辞靈祭禮。

一 一ニ幡、用ニ生一。二ニ天蓋、用ニ生一。三ニ鏡鉢、四ニ辞世ノ頌、五ニ頂

相、用レ桂ニ頂相一臺上、常住借小者頂相面前。九ニ龕、十ニ僧

衆。柴枝雪柳、如ニ常一法一、衆辨事及レ小一舉龕、請ニ喪司一維那

小師辞靈祭畢。喪儀皆次第排了。(69 a)

一 喪司維那念誦、畢龕使出レ門。龕至ニ茶毘所一繞旋三匝。

一 次ニ龕安ニ茶毘所一。小師所レ持香華雪柳、皆安ニ龕内一。此時

龕門開レ之。

一 大弟子一人、炷香拜ニ請喪主人一、舉ニ無無常偈一、主喪人臨終以

前定^ム 小師炷香觸禮、拜請主喪人。執^ニ火把^一高唱云、諸^レ行無常、大衆同音和是生滅法、衆和生滅々已、衆和寂滅爲樂、衆和如是三反。龕頂小圓蓋開^レ之。

右末後事小師人々知^レ之。

己卯正月十六日記之。(69 b)

精進勸

人誰^カ無過、過而能改、善莫大^レ焉。此古賢^ノ之格言也。懈

怠^ハ乃常人之情、唯智者能以^レ勤治^レ之。怠^{タルハ}者衆生^ノ之病、

勤^{ムルハ}者衆生^ノ之藥。凡^レ愚怠^{ルサハ}則不能^レ爲^ル聖賢^ト。修行怠則不

能^レ成^ニ道業^一。習讀怠則不能^レ富^ム才學^ニ。請^レ益怠^{タルサハ}則不能^レ決^{スル}

疑^惑。禮^敬諸佛^一怠則不能^レ增^{スル}長福慧^一。披^閱經^教怠則

不能^レ識^ニ妙理^一。參禪學道怠則不能^レ立^ニ身以繼^ク祖位^一。行

旅怠則不能^レ還^ニ家^ニ。農夫怠則不能^レ有^レ秋。衲僧怠^{ルサハ}則遭

擯被^レ罰。怠^{タルハ}者無根。以^レ勤^メ治^{スレハ}之^ラ甚^ク易^ク也。今夫怠者必資^ニ

嚴規峻矩^一、以懲^ニ戒^ノ之^レヲ、使^レ成^ニ叢林之大事^一。賢智^ノ之士、因^ニ(70 a)

是^レ激發^ノ而深^ク造遠^一詣也。愚不^レ肖^ノ之者、徒^ニ生^ニ怨^一謗^一曰、今

之住持何^レ爲^ニ、使^ニ我^ヲ苦^ニ至^レ是也。殊^ニ不^レ思^{モハ}。怠^者住^持不^ニ檢

責^セ、則誰^レ當^ニ檢^一責也。責^メ汝^ヲ使^メ成^レ器、人^一必稱^ノ曰、此^ノ名^僧何^レ

人之子、何一人之小師ソト。住持ハ無三分モ得ル也、母怨言スル、母嗔譏スル。自慙チ自悔クイ自勵ミ自奮ルヒ、吾願ニテ汝カ成レ人ト、不望報ヲ也。勉レ之ヲ哉。(70 b)

無隱和尚墨蹟

建武甲戌二月、予洒掃ノ本師明覺禪師塔、寓ニ建仁普

光菴、時ニ東道ノ主ハ者 大鑑禪師ナリ也。五月下旬、師獨來ニテ

菴所ニ告レ予ニ曰、尔補ニ後ニ版ニ缺ニ。予願不レ腆固辭過レク三ニ。師強

不レ免。六月既望就レ職。予白ノ師言ク、不敏僻在ニ鄉村、不レ歷ニ

叢林清要ニ久シ矣。舉措不レ請ニ法度、請師見レ教ヘ。即袖シ携レ禪

林備用問レ師、從頭講到ニ百丈忌段ニ、師告レ予ニ曰、我欲ニ斯ノ

日死、何故、本朝ノ禪林、未レ做ニ百丈忌、深ク可レ歎ス也。斯日我レ

死セハ、令下我カ小師ヲ不レ做ニ我忌ニ做中百丈忌上。當時予以謂ラ戲耳。

別後六年、曆應己卯歲、予在ニ筑之頭孝ニ、忽チ聞レ計テ、問ニ臨ニ (71 a)

終ノ日ヲ、果是正月十七日也。善知識、一念普觀ニ無量劫ニ。

嗚呼誠哉。予以斯ノ事ニ徧ク問ニ其高第弟小師ニ、鮮レ有ニ識者ニ。貞

和戊子ノ歲、予繼ニ師ノ後席ヲ。南禪重寶齋都寺ノ禪居雁

門序首座偕_レ來而求_レ記_ニ於斯事_一。明年貞和五年歲次
己丑正月十七日 建仁住持比丘無隱元晦謹誌(71b)